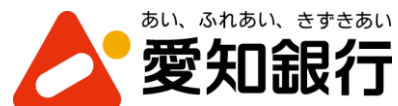


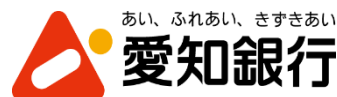


## 2023年度の「お客さま本位の業務運営方針」への 取組状況について

2024年6月26日



# 1. お客様の最善の利益の追求



## <取組方針>

- 金融商品やサービスの提案にあたっては、自らの専門的能力を発揮しつつ、職業倫理を保持して誠実・公正に業務を行うことで、お客様の最善の利益を追求してまいります。
- 経営ビジョンのVALUEに掲げる「すべてのお客様のお役に立てる金融サービスを提供します」を常に意識したコンサルティングやアフターフォロー等を実践することで、お客さま本位の業務運営を企業文化として定着させてまいります。

## <取組内容の概要>

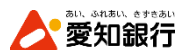
- ・コンサルティングやアフターフォロー等を通じて、お客様の投資経験・知識、資産状況、取引目的を把握し、ニーズに沿った最適な金融商品やサービスが提案できるよう、高い専門性と倫理観を備えた人材の育成に努めてまいります。
- ・お客様の最善の利益の実現に向け、税制面で優遇されるNISA等を利用し、長期・分散・積立投資に適した金融商品等の提案を行ってまいります。
- ・お客さま本位の業務運営への取組状況を成果指標について定期的に評価を行って当社グループ内で共有し、取組施策の改善等に繋がります。

## (1) 販売担当者向け教育・専門性向上【金融庁原則2・本文】

### <対応>

- ・お客様の資産形成にお役に立てるよう、担当者の業務経験やスキルに応じた研修や勉強会を実施することで、商品や投資環境に関する知識・コンサルティング能力等の向上を図っています。また、職業倫理を保持して誠実・公正に業務を遂行することについても教育を実施しています。
- ・専門性を高めるため、FP(ファイナンシャル・プランナー)技能士資格の取得を進めています。

### ① 職員向け預かり資産関連の勉強会実施回数 (単位:回)

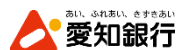


| 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|--------|--------|--------|
| 69     | 101    | 92     |



| 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|--------|--------|--------|
| 115    | 117    | 72     |

### ② FP2級以上取得者数(在籍者) (単位:名)

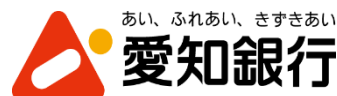


| 資格種別 | 2022年3月末 | 2023年3月末 | 2024年3月末 |
|------|----------|----------|----------|
| FP1級 | 50       | 55       | 57       |
| FP2級 | 908      | 922      | 931      |
| 合計   | 958      | 977      | 988      |



| 資格種別 | 2022年3月末 | 2023年3月末 | 2024年3月末 |
|------|----------|----------|----------|
| FP1級 | 15       | 17       | 27       |
| FP2級 | 1,010    | 953      | 1,007    |
| 合計   | 1,025    | 970      | 1,034    |

# 1. お客様の最善の利益の追求



## (2)「お客様本位の業務運営」を企業文化として定着を図る取り組み【金融庁原則2・本文および(注)、原則7(注)】

当社グループは、経営ビジョンのPURPOSEである「金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します」を掲げ、資産形成に関する提案や情報提供等についてお客様の最善の利益を追求するため、「お客様本位の業務運営方針」を策定し取り組んでまいります。加えて、経営ビジョンのVALUEに掲げる「すべてのお客様のお役に立てる金融サービスを提供します」のもと役職員に健全な業務運営の遂行を徹底してまいります。

### ＜経営ビジョン＞

パーパス「PURPOSE」： 存在意義、進むべき指針 「金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します」

ミッション「MISSION」： 達成すべき具体的な目標 「愛知県No.1の地域金融グループを目指します」

バリュー「VALUE」： 共通の価値観

- ① 堅実経営に徹し、ゆるぎない経営基盤を確立します
- ② 地域社会から信頼される金融グループを目指します
- ③ すべてのお客様のお役に立てる金融サービスを提供します
- ④ ES経営・健康経営の実践により、すべての役職員の幸せを実現します
- ⑤ 持続的に成長し、企業価値を向上させることで、魅力ある企業であり続けます。

### ＜対応＞

#### ① 下記の取組により「お客様本位の業務運営」が企業文化として定着するよう努めています。

- ・ 経営ビジョンの「すべてのお客様のお役に立てる金融サービスを提供します」を常に意識したコンサルティングセールス、アフターフォローの実施
- ・ 「お客様本位の業務運営方針」に関する勉強会の開催および理解を深めるためのeラーニングテストの実施
- ・ 専担者等による営業店モニタリングの実施
- ・ 公表した「お客様本位の業務運営」への取組状況の全職員への周知

#### ② 「お客様本位の業務運営」への取組状況を定期的に確認・評価しています。

- ・ 年2回、「お客様本位の業務運営方針」への取組状況を成果指標である共通KPIや自主的KPI等に取りまとめて内容を確認・評価し、経営陣に報告しています。
- ・ 経営陣に報告するタイミングで「お客様本位の業務運営方針」の見直しの必要性を確認し、必要あれば見直しを実施しており、当社グループとして統一した業務運営方針を掲げグループ全体として一体的に取り組むを進めていくため、2023年4月に見直しました。
- ・ 「お客様本位の業務運営方針」への取組状況は年に1回、当行ホームページ上で公表しています。

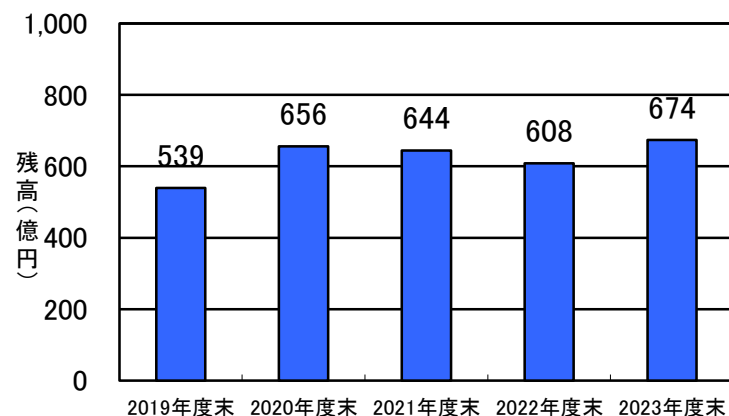
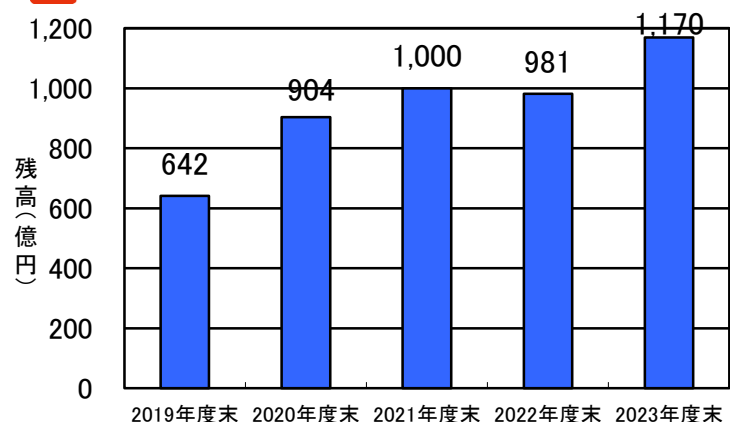
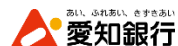
# 1. お客様の最善の利益の追求

## (3) お客様の最善の利益の実現に向けた長期・分散・積立投資に適した金融商品等の提案【金融庁原則2(注)】

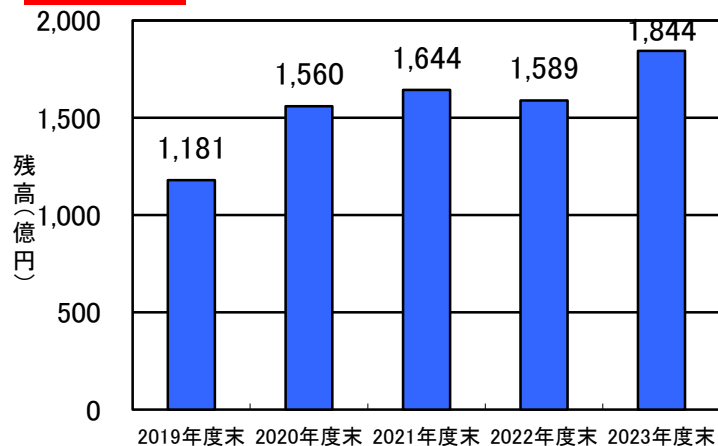
### <対応>

「お客様の最善の利益の追求」に向けた長期・分散・積立投資の提案に努めました。

### ① 投資信託の残高(時価ベース)



### 2行合計



新NISA制度開始前後では、新たに資産運用をはじめる方が増加したことや、国内外の株価を中心に運用状況が好調となったことで投資信託の評価額が上昇した結果、2行合計投資信託残高(時価ベース)は、前年度比116.0%に増加しました。

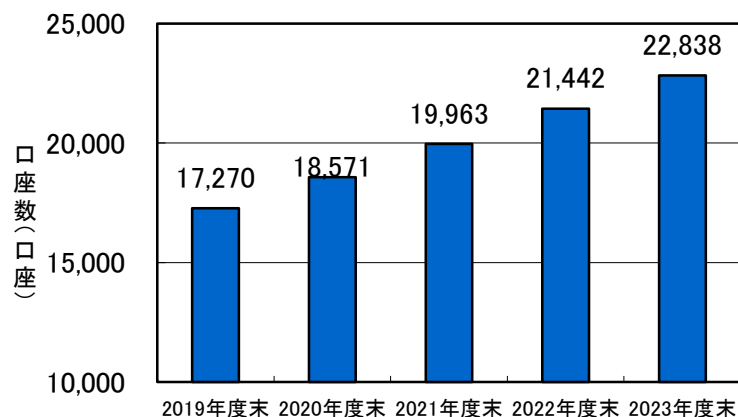
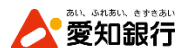
# 1. お客様の最善の利益の追求

## (3) お客様の最善の利益の実現に向けた長期・分散・積立投資に適した金融商品等の提案【金融庁原則2(注)】

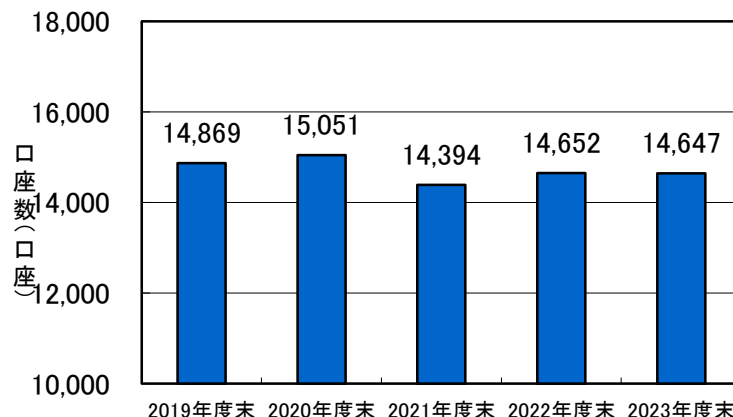
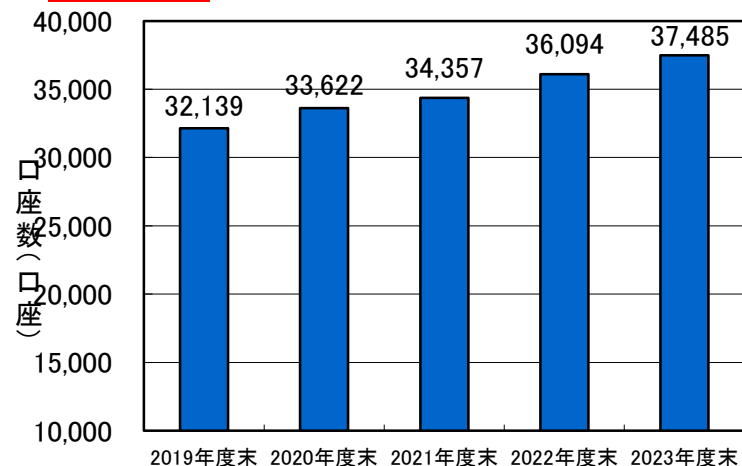
### <対応>

「お客様の最善の利益の追求」に向けた長期・分散・積立投資の提案に努めました。

### ② 投資信託を保有されているお客様の口座数



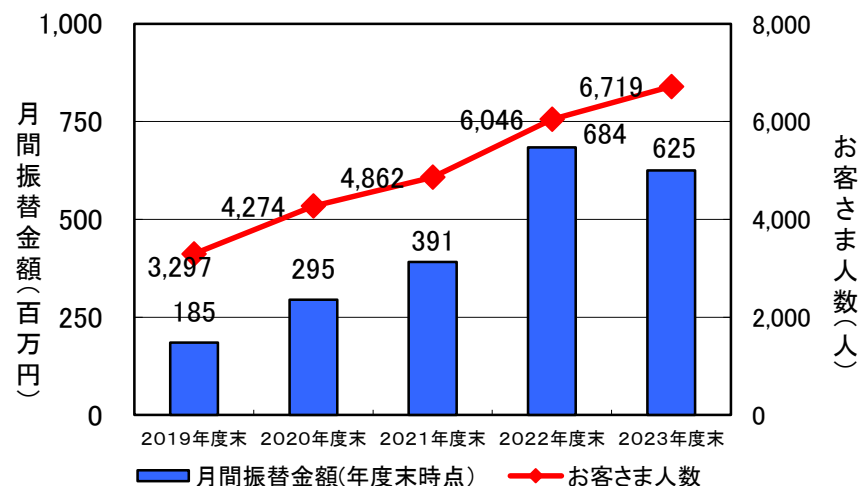
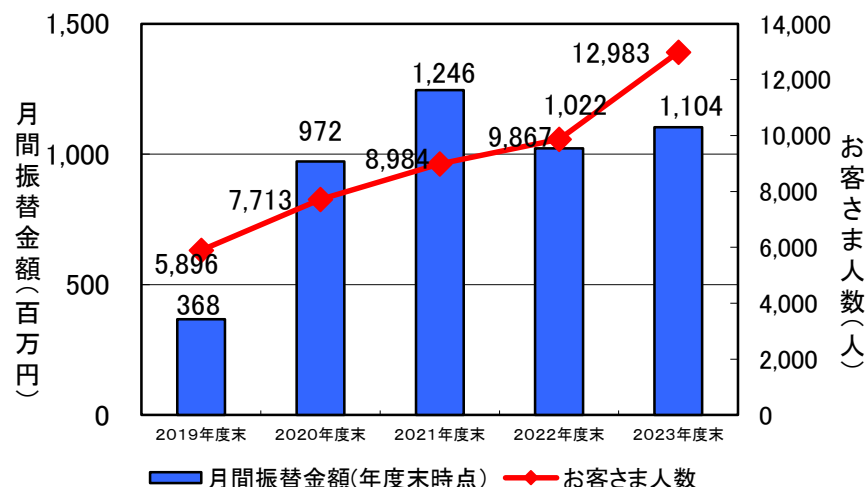
### 2行合計



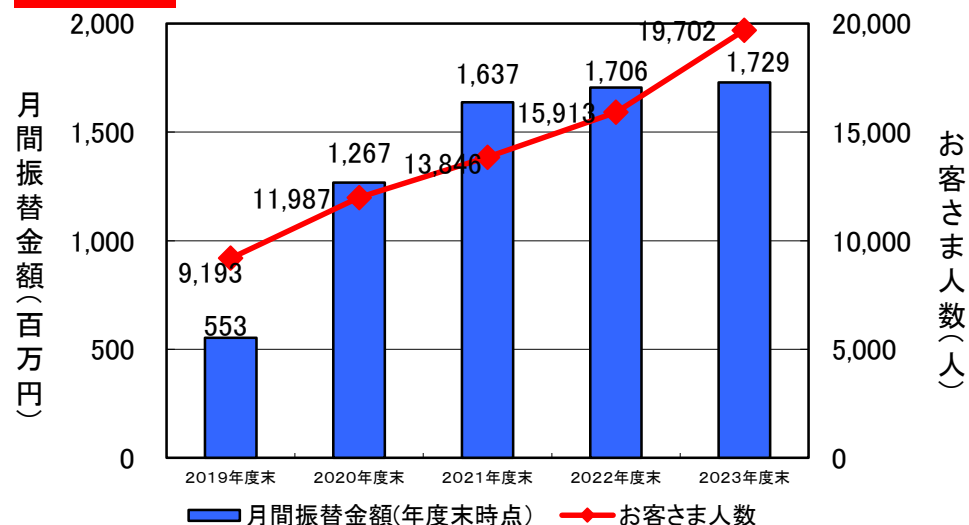
お客様への積極的な提案に努めた結果、投資信託を保有されているお客様の2行合計口座数は前年度比103.9%に増加しました。

# 1. お客様の最善の利益の追求

## ③ 積立投資信託の月間振替金額と積立投資信託をご契約いただいているお客さま先数

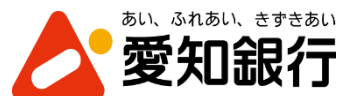


### 2行合計

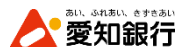


お客さまの資産形成に有効とされる積立投資信託の提案に注力しており、月間の振替金額および積立投資信託をご契約いただいているお客さま先数はともに増加しました。

# 1. お客様の最善の利益の追求



## ④ 投資信託の販売額上位商品、販売額の構成比



### <2022年度>

| 順位 | ファンド名                                     | 全体の販売額に占める比率 |
|----|-------------------------------------------|--------------|
| 1  | 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド<br>(毎月決算型)           | 14.7%        |
| 2  | インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)               | 12.4%        |
| 3  | トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド                      | 7.1%         |
| 4  | サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)                 | 6.6%         |
| 5  | フィデリティ・世界割安成長株投信Bコース<br>(為替ヘッジなし)         | 4.4%         |
| 6  | グローバルAIファンド                               | 3.9%         |
| 7  | モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式<br>オープン(為替ヘッジなし) | 3.8%         |
| 8  | FANG+インデックス・オープン                          | 3.1%         |
| 9  | グローバル水素株式ファンド                             | 2.8%         |
| 10 | 次世代通信関連 世界株式戦略ファンド                        | 2.8%         |

### <2023年度>

| 順位 | ファンド名                                     | 全体の販売額に占める比率 |
|----|-------------------------------------------|--------------|
| 1  | インデックスファンドS&P500(アメリカ株式)                  | 12.2%        |
| 2  | インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)               | 10.6%        |
| 3  | フィデリティ・世界割安成長株投信Bコース<br>(為替ヘッジなし)         | 9.5%         |
| 4  | 日経平均高配当利回り株ファンド                           | 8.3%         |
| 5  | 明治安田米国中小型成長株式ファンド                         | 5.3%         |
| 6  | トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド                      | 5.2%         |
| 7  | FANG+インデックス・オープン                          | 5.2%         |
| 8  | 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド<br>(毎月決算型)           | 3.2%         |
| 9  | グローバルAIファンド                               | 3.2%         |
| 10 | モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式<br>オープン(為替ヘッジなし) | 3.1%         |



### <2022年度>

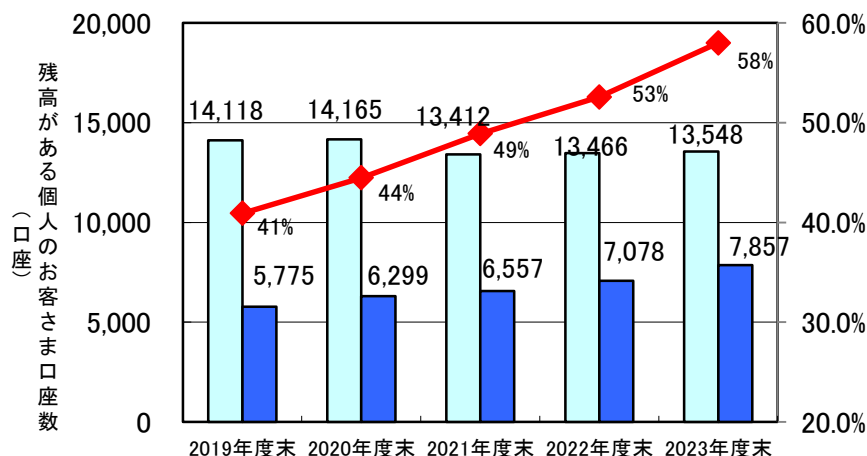
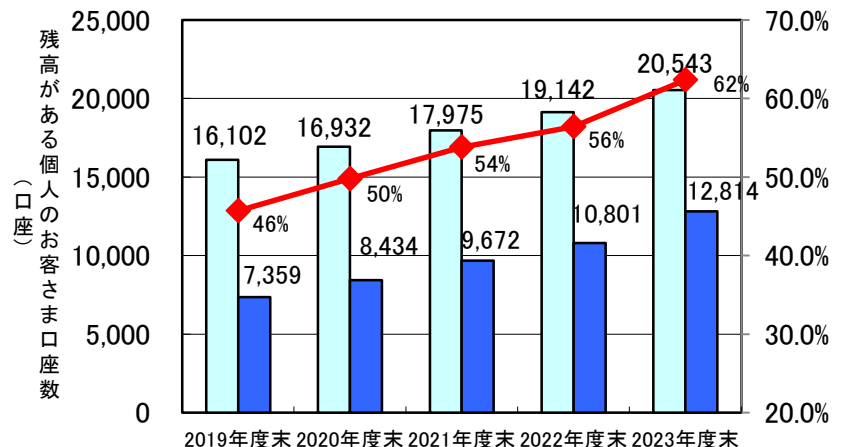
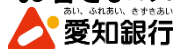
| 順位 | ファンド名                                     | 全体の販売額に占める比率 |
|----|-------------------------------------------|--------------|
| 1  | トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド                      | 12.5%        |
| 2  | インデックスファンド225                             | 8.2%         |
| 3  | 次世代米国代表株ファンド                              | 7.1%         |
| 4  | 新光US-REITオープン(毎月決算型)                      | 6.7%         |
| 5  | グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド                      | 6.0%         |
| 6  | netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース<br>(為替ヘッジなし)   | 6.0%         |
| 7  | モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式<br>オープン(為替ヘッジなし) | 5.6%         |
| 8  | ピクテ・ゴールデン・リスクプレミアム・ファンド                   | 3.2%         |
| 9  | グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)                     | 2.6%         |
| 10 | グローバル・アロケーション・オープン<br>(年1回決算・為替ヘッジなし)     | 2.4%         |

### <2023年度>

| 順位 | ファンド名                                     | 全体の販売額に占める比率 |
|----|-------------------------------------------|--------------|
| 1  | トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド                      | 10.2%        |
| 2  | 日経平均高配当利回り株ファンド                           | 7.4%         |
| 3  | 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド<br>(毎月決算型)           | 6.3%         |
| 4  | インデックスファンドS&P500(アメリカ株式)                  | 5.5%         |
| 5  | グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド                      | 4.8%         |
| 6  | インデックスファンド225                             | 4.3%         |
| 7  | netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース<br>(為替ヘッジなし)   | 4.3%         |
| 8  | 次世代米国代表株ファンド                              | 4.1%         |
| 9  | モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式<br>オープン(為替ヘッジなし) | 4.1%         |
| 10 | ピクテ・ゴールデン・リスクプレミアム・ファンド                   | 3.7%         |

# 1. お客様の最善の利益の追求

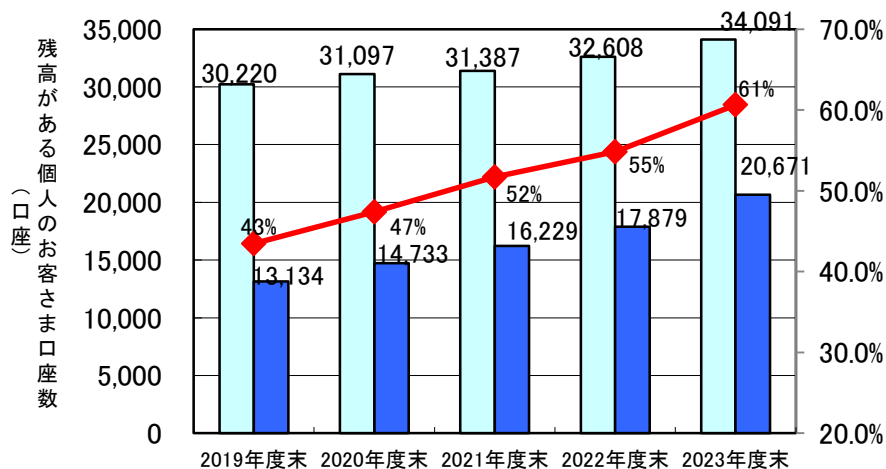
## ⑤ お客様のNISA利用率



残高がある個人のお客様口座数 NISA利用口座数 NISA利用率

残高がある個人のお客様口座数 NISA利用口座数 NISA利用率

## 2行合計



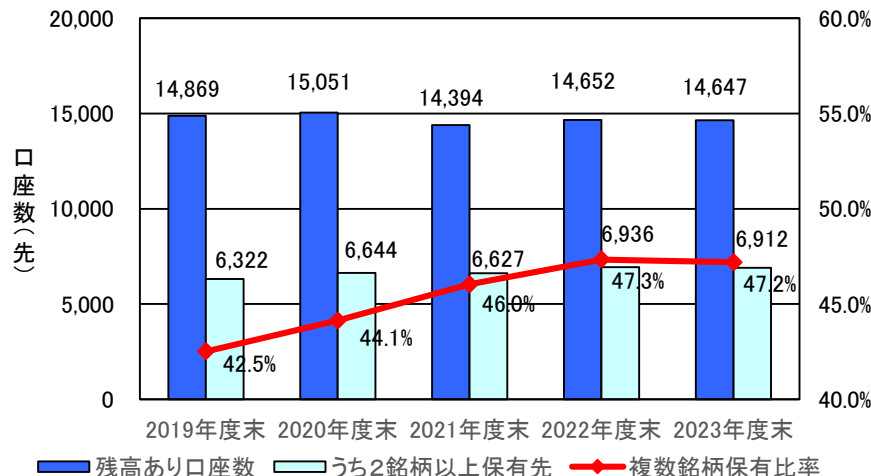
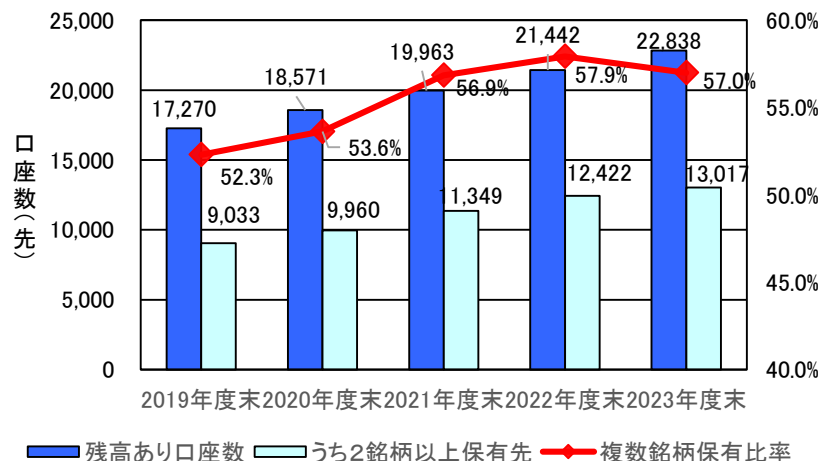
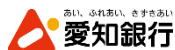
残高がある個人のお客様口座数 NISA利用口座数 NISA利用率

お客様の資産形成に有利な少額投資非課税制度のNISAの提案に努めており、お客様のNISA制度利用率は、上昇傾向が継続しています。

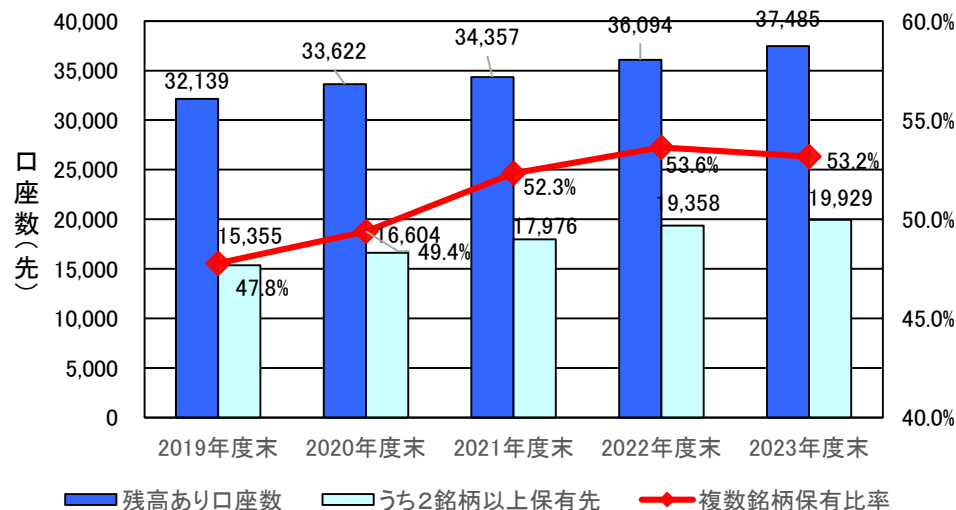


# 1. お客様の最善の利益の追求

## ⑥ 投資信託の複数銘柄保有比率



## 2行合計



当社で分散投資として投資信託を複数銘柄を保有されているお客さま先数は増加傾向が継続しています。

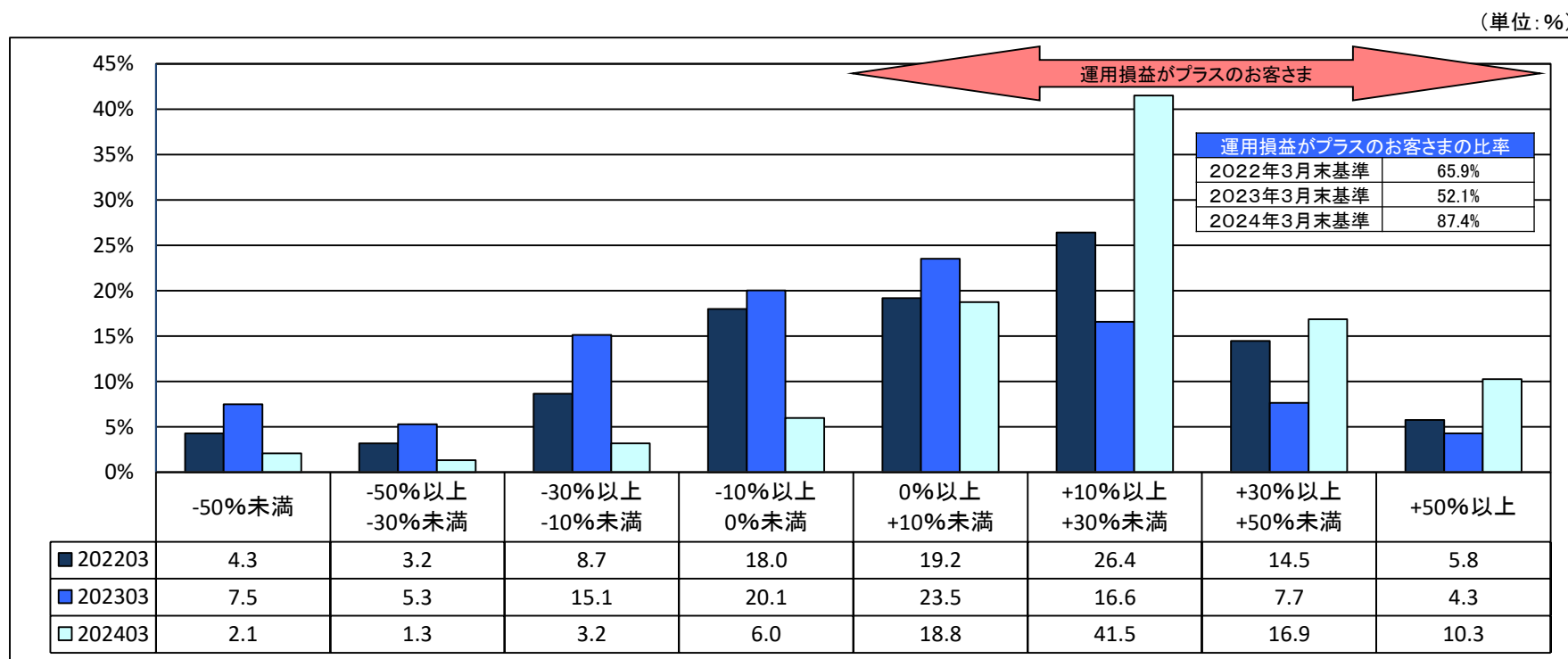
# 1. お客様の最善の利益の追求

## (4) 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI 【金融庁原則2(注)】

金融庁から公表されているお客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客様が選ぶ上で比較可能な統一的指標である下記の3つの指標(以下、「共通KPI」といいます)の数値は下記の通りとなりました。

### ① 運用損益別顧客比率(2024年3月末基準)共通KPI

・基準日時点で投資信託を保有されているお客様のうち、運用損益がプラスとなったお客様の比率は2024年3月末基準で87.4%でした。



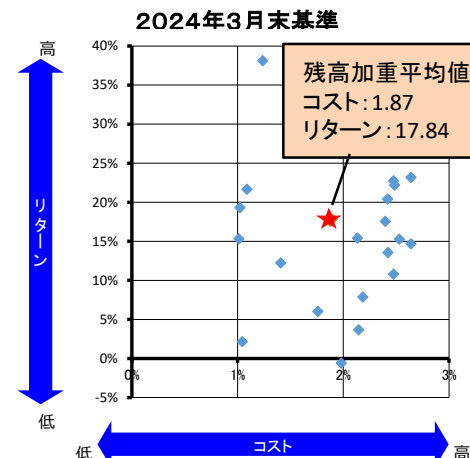
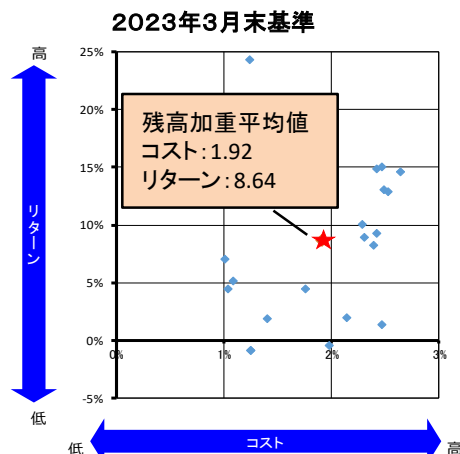
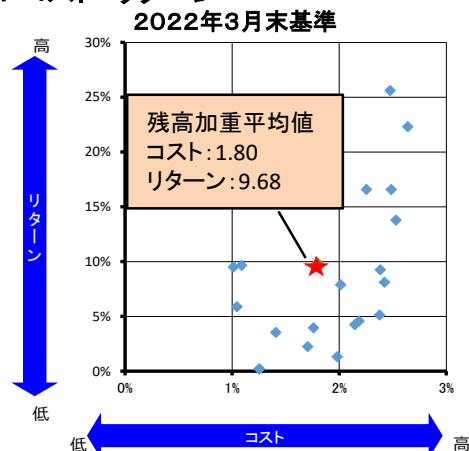
- 投資信託を保有されている個人のお客様について、基準日時点で保有されている投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客様の比率を示したものです。
- 個々のお客様が保有されている投資信託について、基準日時点の損益状況を見ることができます。
- 運用損益率は運用損益÷評価金額で算出しております。
- ※ 運用損益＝評価金額＋累計受取分配金額(税引後)＋累計売付金額－累計買付金額(含む消費税込の販売手数料)

# 1. お客様の最善の利益の追求

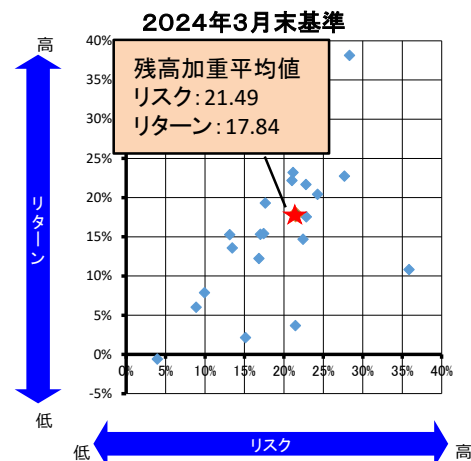
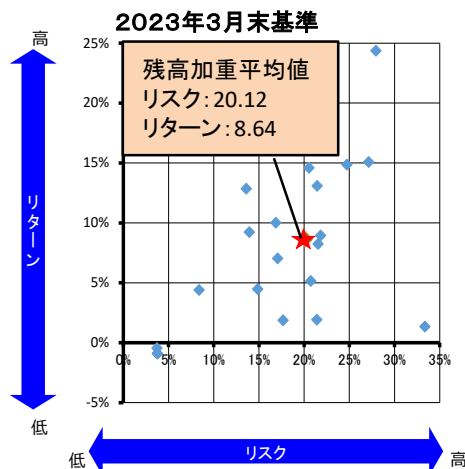
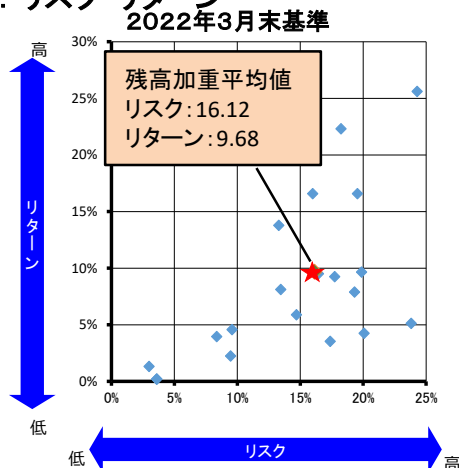
## ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン(共通KPI)

・2024年3月末の残高上位20銘柄の平均コストは1.87%、平均リスクは21.49%、平均リターンは17.84%となりました。

### イ. コスト・リターン



### ロ. リスク・リターン



- 愛知銀行で取扱している投資信託のうち、設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について銘柄ごとのコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。
- コスト・リターンは、中長期的にコストに対してどのようなリターン実績を持つ商品をお客様に提供してきたかを見ることができます。
- リスク・リターンは、中長期的にリスクに対してどのようなリターン実績を持つ商品をお客様に提供してきたかを見ることができます。

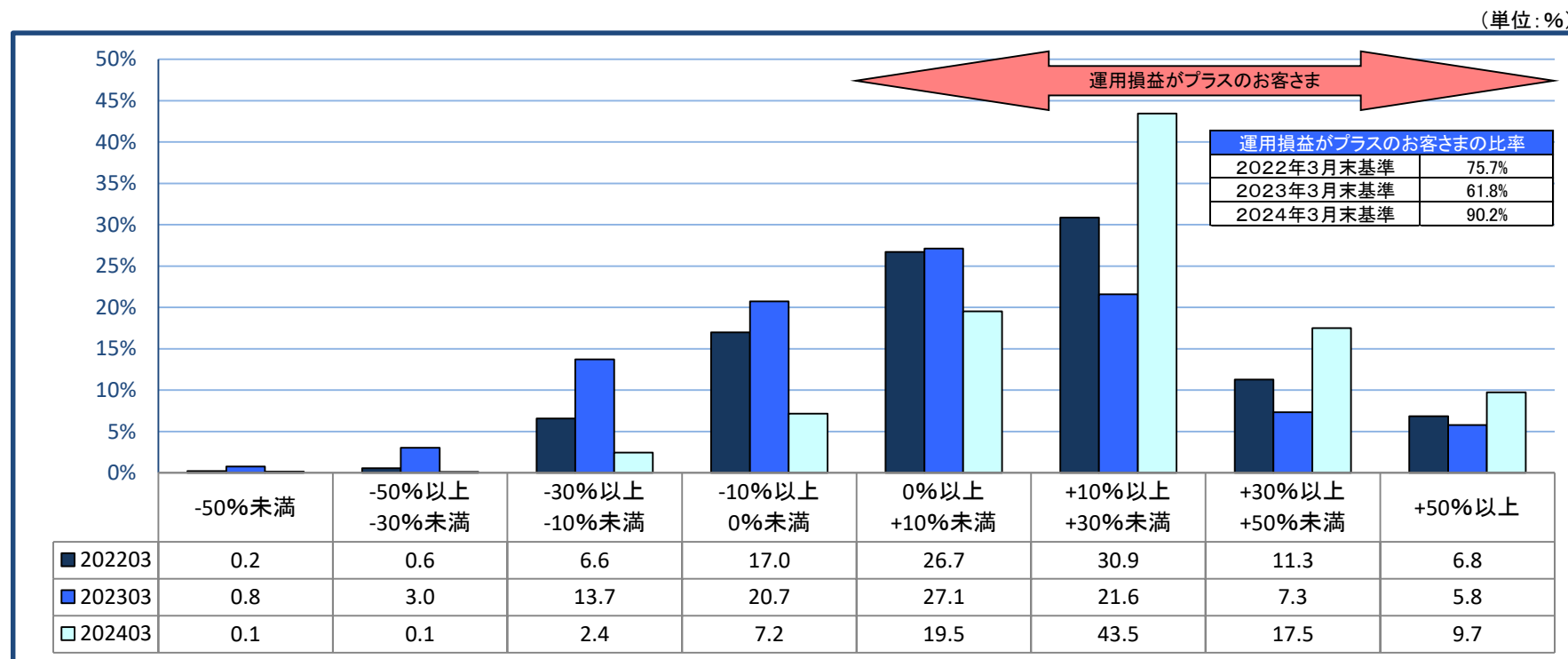
# 1. お客様の最善の利益の追求

## (4) 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI【金融庁原則2(注)】

金融庁から公表されているお客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較可能な統一的指標である下記の3つの指標(以下、「共通KPI」といいます)の数値は下記の通りとなりました。

### ① 運用損益別顧客比率(2024年3月末基準)共通KPI

・基準日時点で投資信託を保有されているお客さまのうち、運用損益がプラスとなったお客さまの比率は2024年3月末基準で90.2%でした。



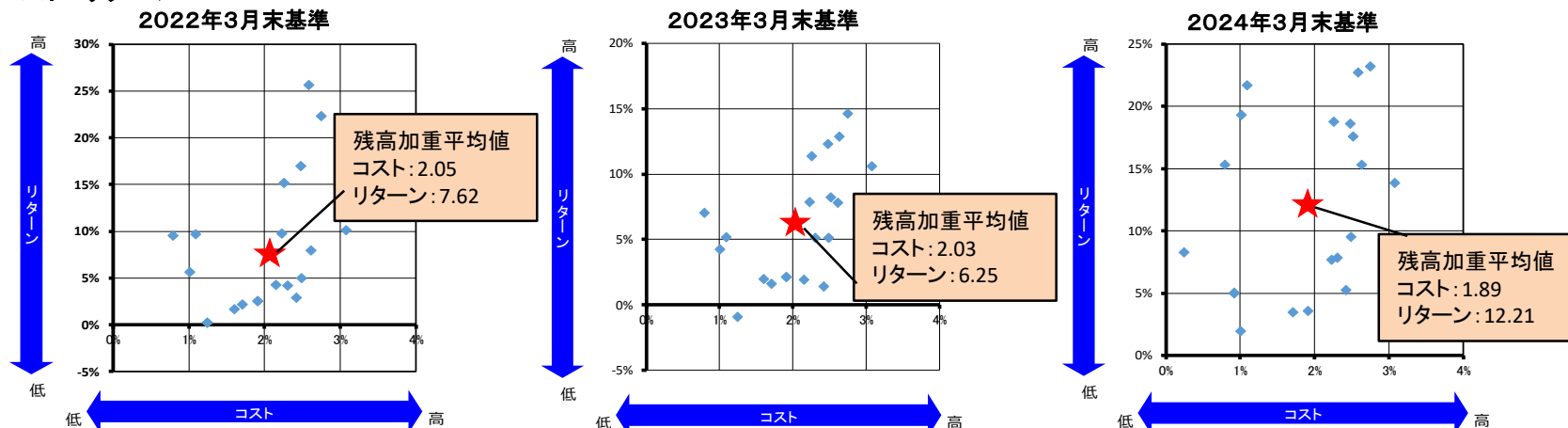
- 投資信託を保有されている個人のお客さまについて、基準日時点で保有されている投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示したものです。
- 個々のお客さまが保有されている投資信託について、基準日時点の損益状況を見ることができます。
- 運用損益率は運用損益÷評価金額で算出しております。
- ※ 運用損益＝評価金額＋累計受取分配金額(税引後)＋累計売付金額－累計買付金額(含む消費税込の販売手数料)

# 1. お客様の最善の利益の追求

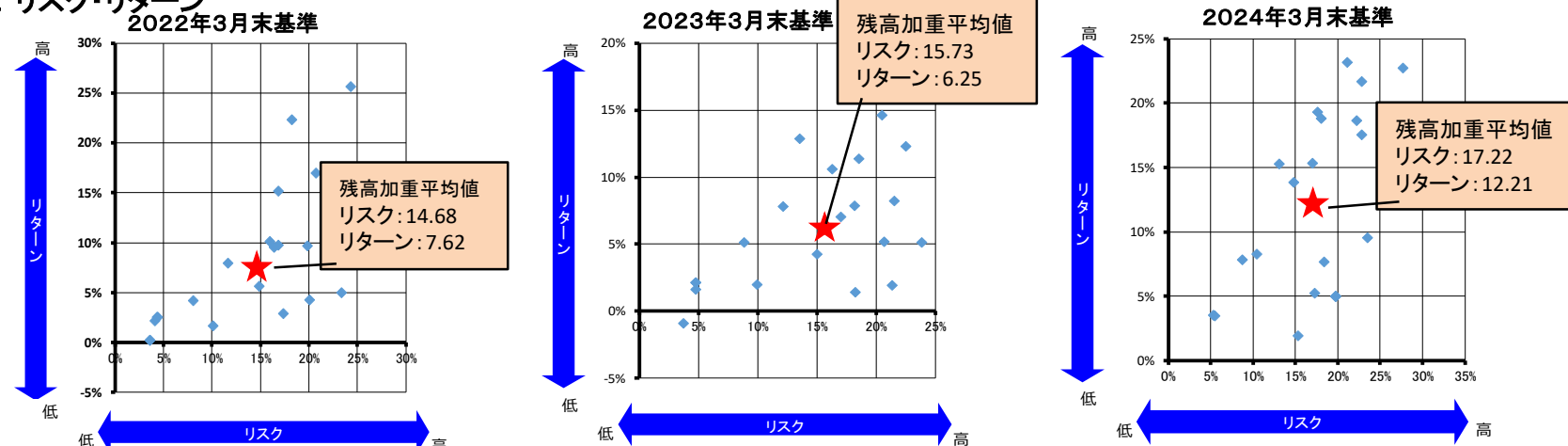
## ② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン(共通KPI)

・2024年3月末の残高上位20銘柄の平均コストは1.89%、平均リスクは17.22%、平均リターンは12.21%となりました。

### イ. コスト・リターン

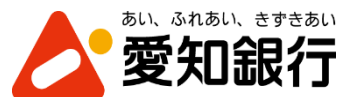


### ロ. リスク・リターン



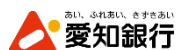
- 中京銀行で取扱している投資信託のうち、設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について銘柄ごとのコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。
- コスト・リターンは、中長期的にコストに対してどのようなリターン実績を持つ商品をお客様に提供してきたかを見ることができます。
- リスク・リターンは、中長期的にリスクに対してどのようなリターン実績を持つ商品をお客様に提供してきたかを見ることができます。

# 1. お客様の最善の利益の追求



## <投資信託預り残高上位20銘柄(2024年3月末基準)>

・両行で取扱いしている投資信託のうち、2024年3月末の設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄および各銘柄のコスト、リスク、リターンの数値を示しています。



| No    | 銘柄名                                                   | コスト  | リスク   | リターン  |
|-------|-------------------------------------------------------|------|-------|-------|
| 1     | トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド                                  | 1.09 | 22.80 | 21.66 |
| 2     | サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）                             | 2.42 | 24.26 | 20.42 |
| 3     | グローバルAIファンド                                           | 2.48 | 27.67 | 22.74 |
| 4     | 次世代通信関連世界株式戦略ファンド（THE 5G）                             | 2.40 | 22.85 | 17.55 |
| 5     | FANG+インデックス・オープン                                      | 1.24 | 28.31 | 38.13 |
| 6     | グローバル・フィンテック株式ファンド（年2回決算型）                            | 2.48 | 35.87 | 10.81 |
| 7     | 日経平均高配当利回り株ファンド                                       | 1.02 | 17.64 | 19.30 |
| 8     | グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）                             | 2.49 | 21.01 | 22.19 |
| 9     | インデックスファンド225（日興）                                     | 1.01 | 17.02 | 15.33 |
| 10    | 明治安田米国中小型成長株式ファンド                                     | 2.64 | 22.43 | 14.69 |
| 11    | モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）                  | 2.53 | 13.12 | 15.28 |
| 12    | ワールド・リート・オープン（毎月決算型）                                  | 2.15 | 21.46 | 3.68  |
| 13    | ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド（資産成長型・為替ヘッジなし）                  | 2.13 | 17.43 | 15.41 |
| 14    | MHAMJ-REITインデックスファンド（毎月決算型）（ビルオーナー）                   | 1.05 | 15.12 | 2.16  |
| 15    | 三菱UFJ／マッコーリーグローバル・インフラ債券ファンド＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）（世界のいしずえ） | 1.76 | 8.87  | 6.03  |
| 16    | ダイワFEグローバル・バリュー（為替ヘッジなし）                              | 2.42 | 13.44 | 13.57 |
| 17    | 東海3県ファンド                                              | 1.41 | 16.83 | 12.24 |
| 18    | 投資のソムリエ                                               | 1.98 | 3.95  | -0.58 |
| 19    | netWINGSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）                     | 2.64 | 21.15 | 23.19 |
| 20    | 野村インド債券ファンド（毎月分配型）                                    | 2.18 | 9.94  | 7.87  |
| 加重平均値 |                                                       | 1.87 | 21.49 | 17.84 |



（単位：％）

| No    | 銘柄名                                  | コスト  | リスク   | リターン  |
|-------|--------------------------------------|------|-------|-------|
| 1     | トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド                 | 1.09 | 22.80 | 21.66 |
| 2     | 新光US-REITオープン（毎月決算型）                 | 2.23 | 18.42 | 7.66  |
| 3     | 国際インド債券オープン                          | 2.31 | 8.72  | 7.84  |
| 4     | グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド                 | 3.08 | 14.82 | 13.85 |
| 5     | グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）               | 1.71 | 5.52  | 3.47  |
| 6     | 次世代米国代表株ファンド                         | 2.26 | 18.07 | 18.78 |
| 7     | ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド                  | 2.49 | 23.50 | 9.54  |
| 8     | アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）           | 2.42 | 17.24 | 5.26  |
| 9     | グローバル3倍3分法ファンド（1年決算）                 | 0.92 | 19.79 | 4.99  |
| 10    | netWINGSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）    | 2.75 | 21.15 | 23.19 |
| 11    | ダイワJ-REITオープン                        | 1.01 | 15.30 | 1.94  |
| 12    | グローバル3倍3分法ファンド（隔月決算型）                | 0.92 | 19.76 | 5.01  |
| 13    | インデックスファンド225（三菱UFJ）                 | 0.79 | 17.01 | 15.33 |
| 14    | ロボット・テクノロジー関連株ファンド                   | 2.48 | 22.23 | 18.63 |
| 15    | 日経平均高配当利回り株ファンド                      | 1.02 | 17.64 | 19.30 |
| 16    | 次世代通信関連世界株式戦略ファンド（THE 5G）            | 2.52 | 22.85 | 17.55 |
| 17    | ファイン・ブレンド（毎月分配型）                     | 1.91 | 5.33  | 3.55  |
| 18    | モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし） | 2.64 | 13.12 | 15.28 |
| 19    | iFree 8資産バランス                        | 0.24 | 10.47 | 8.28  |
| 20    | グローバルAIファンド                          | 2.59 | 27.67 | 22.74 |
| 加重平均値 |                                      | 1.89 | 17.22 | 12.21 |

# 1. お客様の最善の利益の追求

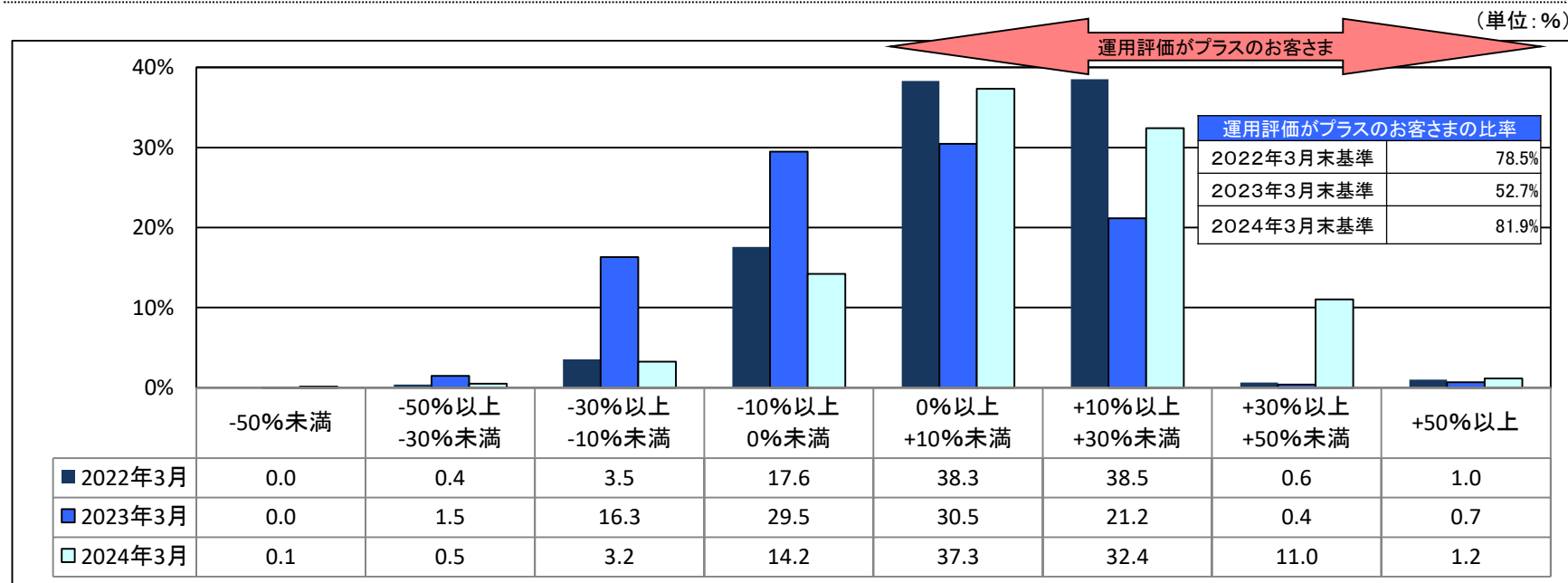
## (5) 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI【金融庁原則2(注)】

＜外貨建保険について＞

- ・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

### ① 運用評価別顧客比率(2024年3月末基準) 共通KPI

・基準日時点で外貨建一時払保険を保有されているお客様のうち、81.9%のお客様の運用評価がプラスとなっています。



- 基準日に外貨建一時払保険を保有しているお客様について、運用評価(契約時以降のリターン)を算出し、全てのお客様を100%とした場合の運用評価別のお客様分布を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除外しています。
- 運用評価率は、(基準日の解約返戻金額+基準日の既支払金額-契約時点の一時払保険料)÷契約時点の一時払保険料(いずれも円換算)で算出しております。

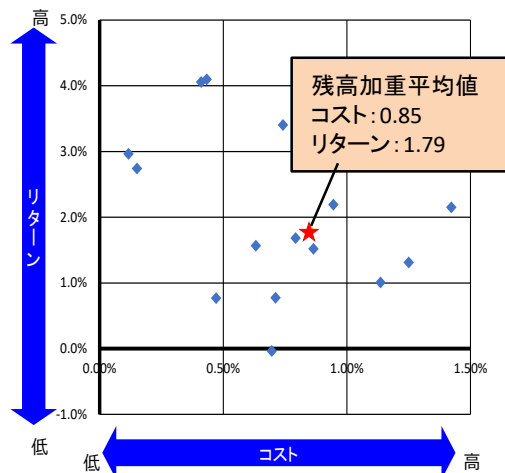


# 1. お客様の最善の利益の追求

## ② 銘柄別コスト・リターン(共通KPI)

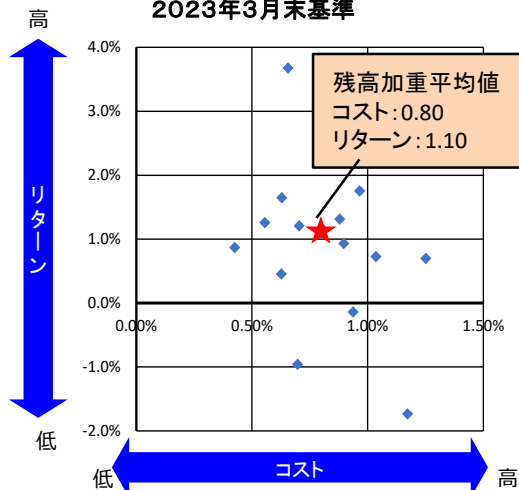
(単位: %)

2022年3月末基準



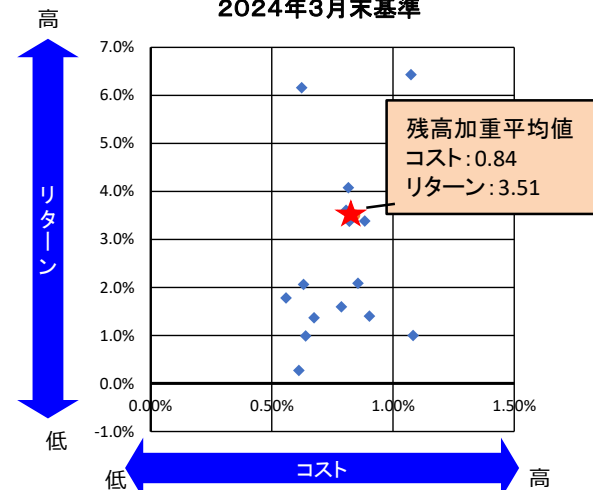
| No    | 銘柄名            | コスト  | リターン   |
|-------|----------------|------|--------|
| 1     | プレミアレシーブ (外貨建) | 0.95 | 2.19   |
| 2     | プレミアカレンシー・プラス  | 0.79 | 1.68   |
| 3     | ロングドリームGOLD    | 0.63 | 1.57   |
| 4     | しあわせ、ずっと       | 1.14 | 1.01   |
| 5     | サニーガーデン        | 0.71 | 0.78   |
| 6     | サニーガーデンEX      | 0.86 | 1.52   |
| 7     | ロングドリーム        | 0.41 | 4.06   |
| 8     | デュアルドリーム       | 1.42 | 2.15   |
| 9     | ロングドリームプラス     | 0.43 | 4.10   |
| 10    | 三大陸            | 0.47 | 0.77   |
| 11    | シリウスデュアル       | 0.12 | 2.96   |
| 12    | シリウスハーモニー      | 0.15 | 2.74   |
| 13    | ビーウィズユー (USD建) | 0.74 | 3.41   |
| 14    | ビーウィズユー プラス    | 1.25 | 1.31   |
| 15    | ビーウィズユー (豪ドル建) | 0.70 | ▲ 0.04 |
| 加重平均値 |                | 0.85 | 1.79   |

2023年3月末基準



| No    | 銘柄名            | コスト  | リターン  |
|-------|----------------|------|-------|
| 1     | プレミアレシーブ (外貨建) | 0.88 | 1.31  |
| 2     | サニーガーデンEX      | 0.81 | 1.14  |
| 3     | プレミアプレゼント      | 0.90 | 0.93  |
| 4     | サニーガーデン        | 0.63 | 0.45  |
| 5     | しあわせ、ずっと       | 1.04 | 0.73  |
| 6     | プレミアカレンシー・プラス2 | 0.97 | 1.75  |
| 7     | ロングドリームGOLD    | 0.56 | 1.26  |
| 8     | やさしさ、つなぐ       | 0.70 | -0.96 |
| 9     | プレミアカレンシー・プラス  | 0.70 | 1.21  |
| 10    | 三大陸            | 0.43 | 0.87  |
| 11    | 夢のプレゼント        | 0.63 | 1.65  |
| 12    | ビーウィズユー プラス    | 1.17 | -1.73 |
| 13    | デュアルドリーム       | 1.25 | 0.70  |
| 14    | 生プレワールド4       | 0.94 | -0.14 |
| 15    | ビーウィズユー (USD建) | 0.66 | 3.68  |
| 加重平均値 |                | 0.80 | 1.10  |

2024年3月末基準



| No    | 銘柄名            | コスト  | リターン |
|-------|----------------|------|------|
| 1     | プレミアレシーブ (外貨建) | 0.82 | 4.07 |
| 2     | 円貨エプラス米        | 0.67 | 1.37 |
| 3     | プレミアプレゼント      | 0.82 | 3.38 |
| 4     | サニーガーデンEX      | 0.81 | 3.61 |
| 5     | 円貨エプラス豪        | 0.64 | 0.99 |
| 6     | プレミアカレンシー・プラス2 | 0.88 | 3.39 |
| 7     | サニーガーデン        | 0.56 | 1.78 |
| 8     | 夢のプレゼント        | 0.62 | 6.16 |
| 9     | ロングドリームGOLD2   | 1.07 | 6.43 |
| 10    | しあわせ、ずっと       | 0.90 | 1.40 |
| 11    | やさしさ、つなぐ       | 0.61 | 0.27 |
| 12    | ロングドリームGOLD    | 0.79 | 1.60 |
| 13    | 生プレワールド4       | 0.86 | 2.09 |
| 14    | ビーウィズユー プラス    | 1.08 | 1.00 |
| 15    | プレミアカレンシー・プラス  | 0.63 | 2.06 |
| 加重平均値 |                | 0.84 | 3.51 |

- 愛知銀行が募集を行った外貨建一時払保険のうち、基準日に5年以上経過している契約で基準日時点の解約返戻額+基準日時点の既支払額の合計額で上位15銘柄のコストとリターン関係を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除外しています。



# 1. お客様の最善の利益の追求

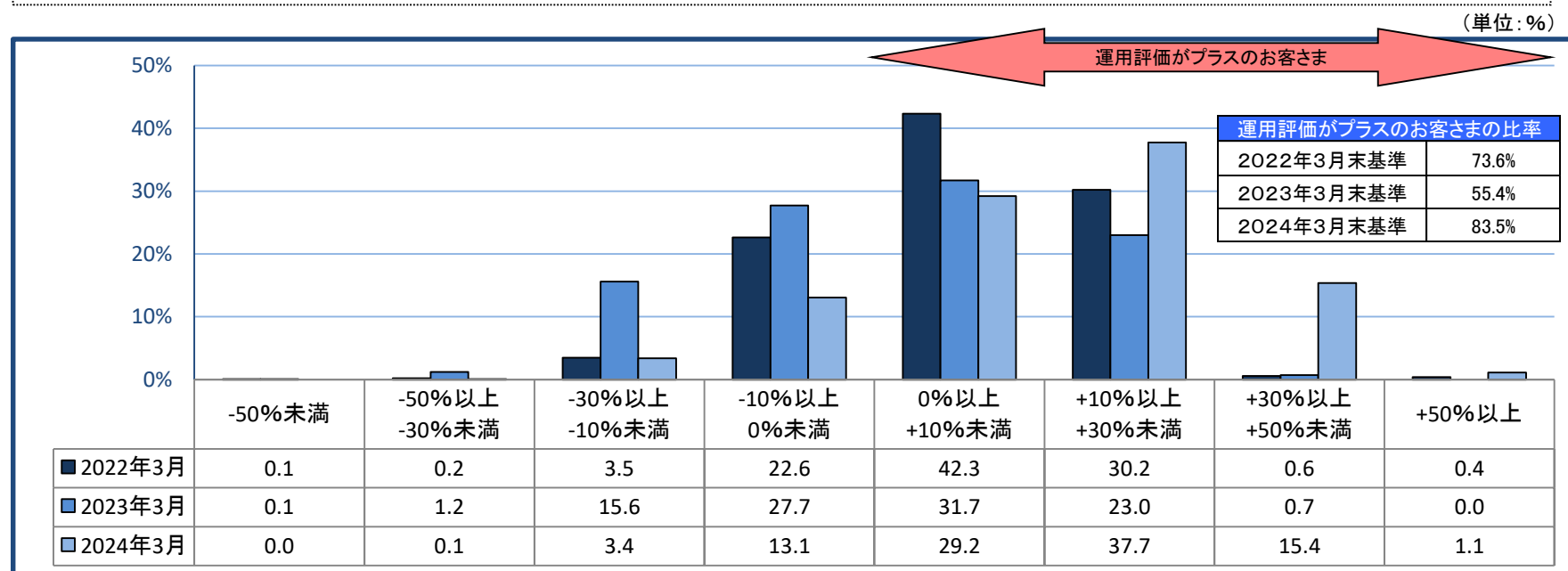
## (5) 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI【金融庁原則2(注)】

＜外貨建保険について＞

- ・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

### ① 運用評価別顧客比率(2024年3月末基準) 共通KPI

- ・基準日時点で外貨建一時払保険を保有されているお客様のうち、83.5%のお客様の運用評価がプラスとなっています。



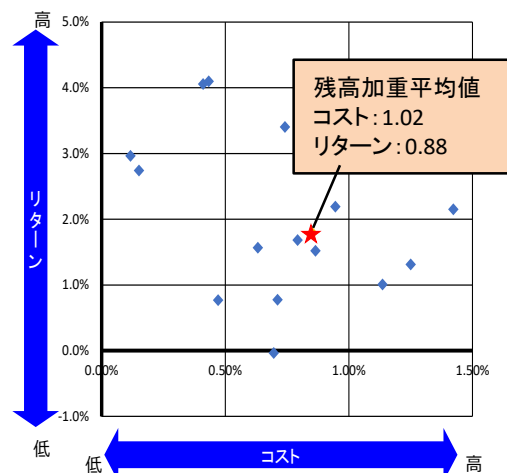
- 基準日に外貨建一時払保険を保有しているお客様について、運用評価(契約時以降のリターン)を算出し、全てのお客様を100%とした場合の運用評価別のお客様分布を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除外しています。
- 運用評価率は、(基準日の解約返戻金額+基準日の既支払金額-契約時点の一時払保険料)÷契約時点の一時払保険料(いずれも円換算)で算出しております。

# 1. お客様の最善の利益の追求

## ② 銘柄別コスト・リターン(共通KPI)

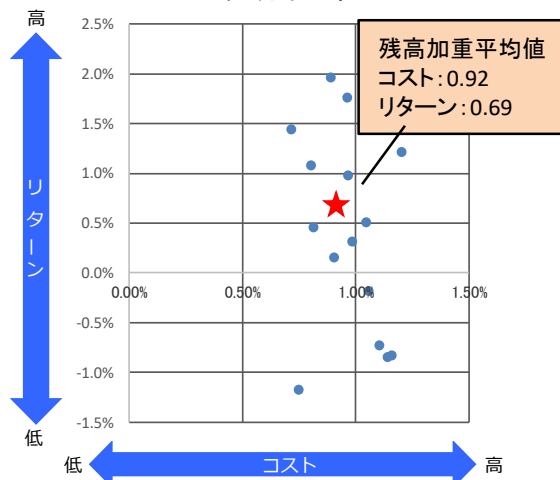
(単位: %)

2022年3月末基準



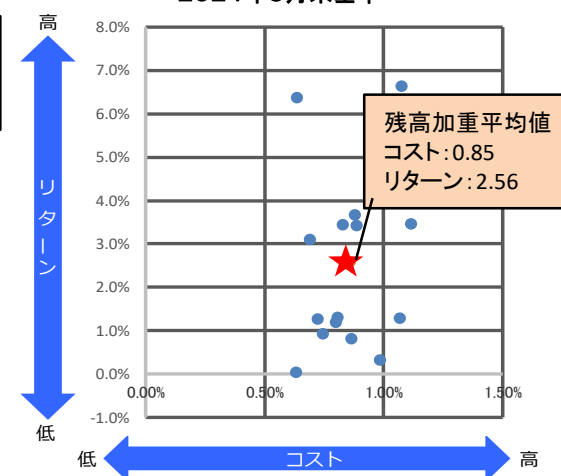
| No    | 銘柄名                | コスト  | リターン  |
|-------|--------------------|------|-------|
| 1     | プレミアジャンプ           | 1.02 | 0.36  |
| 2     | プレミアギフト (豪ドル建)     | 0.93 | 0.87  |
| 3     | プレミアレシーブ (外貨建)     | 0.77 | 1.46  |
| 4     | プレミアジャンプ・年金 (外貨建)  | 1.15 | 0.46  |
| 5     | 未来につなげる終身保険 (米ドル建) | 1.26 | 1.45  |
| 6     | 未来につなげる終身保険 (豪ドル建) | 1.22 | 1.34  |
| 7     | ロングドリームGOLD        | 0.49 | 1.24  |
| 8     | プレミアジャンプ・終身 (外貨建)  | 1.23 | 0.67  |
| 9     | えがお、ひろがる           | 1.22 | -0.03 |
| 10    | プレミアジャンプ2・年金 (外貨建) | 1.29 | 1.82  |
| 11    | プレミアジャンプ2・終身 (外貨建) | 1.34 | 0.75  |
| 12    | デュアルドリーム           | 1.13 | 1.49  |
| 13    | ロングドリームプラス         | 0.49 | 1.06  |
| 14    | グロース・カレンシー         | 0.57 | 1.60  |
| 15    | サニーガーデンEX          | 1.01 | 2.08  |
| 加重平均値 |                    | 1.02 | 0.88  |

2023年3月末基準



| No    | 銘柄名                | コスト  | リターン  |
|-------|--------------------|------|-------|
| 1     | プレミアレシーブ外貨         | 0.71 | 1.44  |
| 2     | 未来につなげる終身保険USD     | 1.20 | 1.21  |
| 3     | プレミアジャンプ           | 0.91 | 0.15  |
| 4     | プレミアギフト            | 0.81 | 0.46  |
| 5     | 未来につなげる終身保険AUD     | 1.10 | -0.73 |
| 6     | ロングドリームGOLD        | 0.80 | 1.08  |
| 7     | プレミアプレゼント          | 0.89 | 1.97  |
| 8     | プレミアジャンプ・年金 (外貨建)  | 0.98 | 0.32  |
| 9     | サニーガーデンEX          | 0.97 | 0.98  |
| 10    | プレミアカレンシー・プラス2     | 0.96 | 1.76  |
| 11    | やさしさ、つなぐ           | 0.75 | -1.17 |
| 12    | えがお、ひろがる           | 1.06 | -0.18 |
| 13    | ビー ウィズ ユー プラス      | 1.16 | -0.83 |
| 14    | プレミアジャンプ・終身 (外貨建)  | 1.05 | 0.51  |
| 15    | プレミアジャンプ2・終身 (外貨建) | 1.14 | -0.85 |
| 加重平均値 |                    | 0.92 | 0.69  |

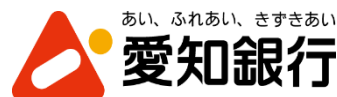
2024年3月末基準



| No    | 銘柄名               | コスト  | リターン |
|-------|-------------------|------|------|
| 1     | プレミアレシーブ (外貨建)    | 0.69 | 3.11 |
| 2     | 未来につなげる終身保険 (米ドル) | 1.12 | 3.47 |
| 3     | プレミアプレゼント         | 0.83 | 3.44 |
| 4     | 円貨エプラス豪           | 0.86 | 0.81 |
| 5     | プレミアギフト (豪ドル建)    | 0.72 | 1.27 |
| 6     | 未来につなげる終身保険 (豪ドル) | 0.99 | 0.32 |
| 7     | プレミアカレンシー・プラス2    | 0.88 | 3.67 |
| 8     | ロングドリームGOLD       | 0.80 | 1.20 |
| 9     | サニーガーデンEX         | 0.89 | 3.43 |
| 10    | プレミアジャンプ          | 0.81 | 1.31 |
| 11    | ロングドリームGOLD2      | 1.08 | 6.64 |
| 12    | やさしさ、つなぐ          | 0.63 | 0.04 |
| 13    | 夢のプレゼント           | 0.64 | 6.37 |
| 14    | ビー ウィズ ユー プラス     | 1.07 | 1.28 |
| 15    | 円貨エプラス米           | 0.74 | 0.92 |
| 加重平均値 |                   | 0.85 | 2.56 |

- 中京銀行が募集を行った外貨建一時払保険のうち、基準日に5年以上経過している契約で基準日時点の解約返戻額+基準日時点の既支払額の合計額で上位15銘柄のコストとリターン関係を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約(据置期間の契約も含む)は除外しています。

## 2. 利益相反の適切な管理【金融庁原則3・本文および(注)】



＜取組方針＞利益相反によりお客さまの利益を不当に損なう可能性がある取引をあらかじめ特定し、適切な管理を行ってまいります。

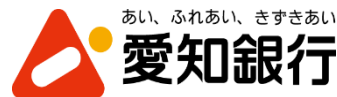
＜取組内容の概要＞

- ・お客さまへの金融商品等の提案では、お客さまから当社グループに支払われる手数料や、当該商品等の提供会社から当社グループに支払われる手数料等に捉われることなく、お客さまにとって最適な金融商品やサービスが提案できるよう利益相反について適切な管理を行います。

### ＜対応＞

- ・ 当社グループは、当社グループならびに当社グループ会社の業務において、当社グループが自己または第三者の利益を図ることにより、お客さまとの利益相反が発生するおそれを回避するとともに、利益相反を適切に管理し、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、適切な態勢整備を図っております。
- ・ 当社グループの利益相反管理方針の概要については、ホームページ上で公表しております。
- ・ 利益相反となる行為については、一部商品では「重要情報シート(個別商品編)」を活用してお客さまに説明しております。
- ・ 利益相反行為に該当する取引については勉強会で職員に周知しております。
- ・ 商品やサービスは、中立的な視点でお客さまの最善の利益に資するものを選定しております。(26～28ページを参照してください)

### 3. 手数料等の明確化【金融庁原則4】



#### <取組方針>

- 金融商品やサービスの提案にあたっては、お客さまにご負担いただく手数料やその他の費用等について、どのようなサービスに関する対価であるかなど、説明資料等を用いて分かりやすく丁寧な説明を行ってまいります。
- お客さまに直接ご負担いただく費用がない保険商品においても、保険会社から代理店である当グループ会社に支払われる手数料について、説明資料等により明示し説明してまいります。

#### <取組内容の概要>

- ・お客さまにご負担いただく手数料やその他の費用等について、投資がはじめてのお客さまやご高齢のお客さま等にも十分ご理解いただけるようにパンフレットや目論見書等の説明資料のほか、タブレット端末等も活用し、分かりやすく丁寧な説明を行ってまいります。
- ・インターネット投資信託取引をご利用した場合の購入手数料は、対面のお取引よりも優遇しています(積立投信を除く)。投資信託取引に係るお客さまがご負担いただく手数料やその他費用につきましては、当行HP等にて確認することができるほか、対面でのお取引に際しては、当行取扱商品に係る手数料やその他費用の比較提案に努めてまいります。

#### <対応>

- ・目論見書や商品概要、投資信託商品ラインアップや「重要情報シート(個別商品編)」等を利用して説明しています。

**愛知銀行 投資信託商品 ラインアップ**

**投資信託にかかる費用・税金は?**

それぞれの場面で費用と税金がかかります。

| 費用     | お申込手数料     | 信託報酬      | 解約手数料 |
|--------|------------|-----------|-------|
| お申込手数料 | 10万円以上1円単位 | 0.935% 以内 | なし    |
| 信託報酬   | 1.1%       | 1.1%      | なし    |
| 解約手数料  | 10万円以上1円単位 | 0.902% 以内 | なし    |
| 信託報酬   | 1.1%       | 1.1%      | なし    |

**中京銀行 投資信託ガイド**

**費用と税金**

**投資信託の各種費用**

| 項目    | 内容                                                                     |
|-------|------------------------------------------------------------------------|
| 購入手数料 | 購入金額に応じた手数料を一定年率に設定し、購入金額に応じて変動する。購入金額が1万円未満の場合は、購入金額の1%を上限とする。        |
| 信託報酬  | 信託報酬は、信託報酬率(%)と信託資産(円)の積算額に等しい。                                        |
| 解約手数料 | 解約手数料は、解約金額に応じた手数料を一定年率に設定し、解約金額に応じて変動する。解約金額が1万円未満の場合は、解約金額の1%を上限とする。 |

**インデックスファンド S & P 500 (アメリカ株式)**

投資会社: 日興アセットマネジメント

基準価額(05/07): 14,683円 純資産額: 472億円

前日比: +1.89% (+27円)

1年リターン: +45.91%

年配当金(年1回): 0円

運用年数: 1年8ヵ月

購入する (分回金内投資型) 積立投資信託を申込する

**両行使用 重要情報シート (個別商品編)**

※記載内容は商品によって異なります

**3 費用 (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)**

購入時に支払う費用 (販売手数料など)

購入金額に応じて、下記の手数料率をお申込金額に乗じて得た金額とします。なお、お申込金額が1万円未満の場合は、1万円未満の金額とします。

＜窓口＞2.2% (税込2.4%)

＜インターネット＞1.76% (税込1.6%)

継続的に支払う費用 (信託報酬など)

運用管理費用 (信託報酬): ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.57% (税込0.57%)

その他費用、手数料が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率を表示するものではありません。

運用成果に応じた費用 (成功報酬など)

ありません。

**3 費用 (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)**

購入時に支払う費用 (販売手数料など)

【契約期間中】

ご契約の継続に必要となる費用として、一時払保険料から、基本保険金に超過する部分の50%～100%を充当して支払われます。

【契約期間中にかかる費用】

積立利率保証期間中、積立金から元金・定期支払金を支払うための費用を控除します。

※上記の費用は、契約年数、性別、経過期間などによって異なるため、具体的な費用は表示していません。

また、積立利率の計算にあたって、ご契約の継続・維持などに必要となる費用および元金・定期支払金を支払うための費用の率(保険料率)をあらかじめお示ししております。

運用成果に応じた費用 (成功報酬など)

ありません。





## 4. 重要な情報の分かりやすい提供

### (2) お客さまに提案する金融商品やサービスの選定理由【金融庁原則5(注1)】

- ・「お客さま本位の業務運営方針」に関する勉強会にて職員に周知徹底を行っています。
- ・金融商品やサービスの選定理由は、取引毎に記録しています。

### (3) パッケージ商品提案時の説明事項【金融庁原則5(注2)、原則6(注2)】

- ・2024年3月末現在、販売中の投資信託のうち33商品が「ファンド・オブ・ファンズ」ですが、全て投資先ファンドを個別に購入ができない商品です。重要情報シートを活用した商品説明時に、「パッケージ化の有無」の項目にて、投資先ファンドを個別に購入ができない旨の説明を行っています。

重要情報シート(個別商品編)  
「1. 商品等の内容」

|           |                                                        |
|-----------|--------------------------------------------------------|
| パッケージ化の有無 | 複数ファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ (FoFs) です。投資先ファンドは個別に購入できません。 |
|-----------|--------------------------------------------------------|

※記載内容は商品によって異なります。

- ・パッケージ商品である「あいぎんセレクトプラン」と「ダイワファンドラップ」については、「お客さまのニーズに沿ったものか」をしっかりと確認した上で提案すること、また「個別に購入可能かどうか」の説明を行うよう徹底しています。

### (4) パンフレットや目論見書等の説明資料のほか、タブレット端末等も活用した分かりやすい説明・情報提供

【金融庁原則5(注3、注5)】

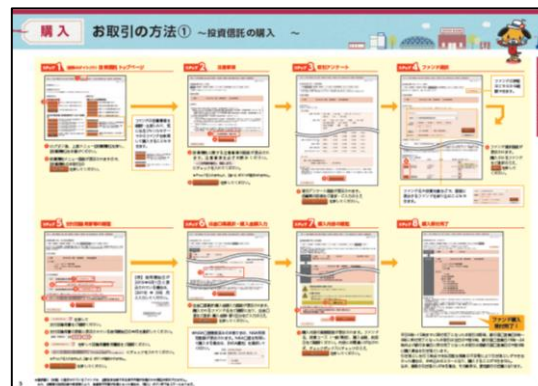
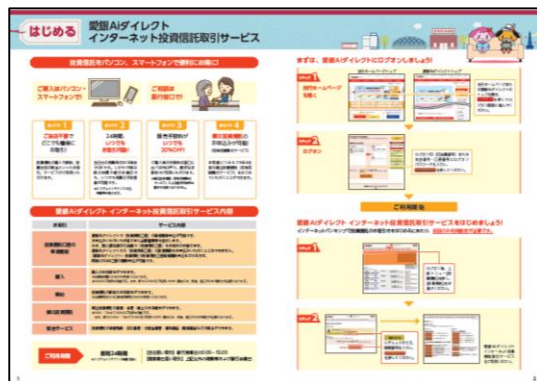
- ・パンフレットはお客さまに分かりやすいことを意識して作成しています。
- ・タブレット端末の機能を有効活用して説明を行っています。
- ・職員にはお客さまの理解度を確認しながら説明・情報提供を行うよう指導しています。

#### ① 初心者向けツール(初めようシリーズ) 愛知銀行



## 4. 重要な情報の分かりやすい提供

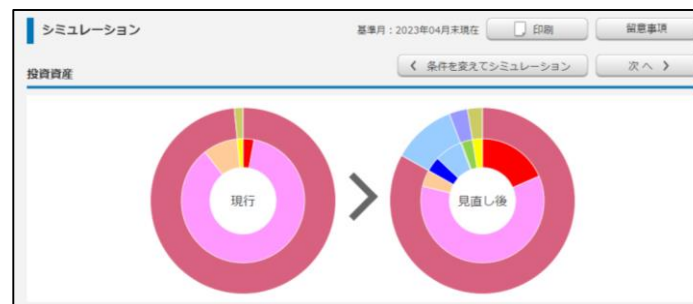
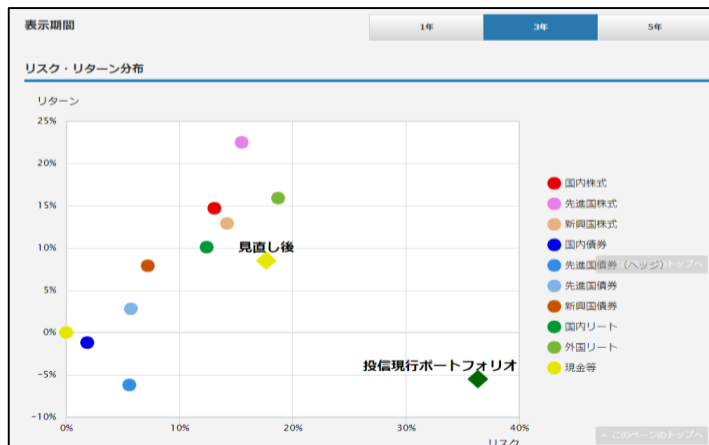
### ② インターネット取引に関するツール



インターネットバンキングの操作ガイドを作成し、投資信託のお取引を利用される方に操作方法を分かりやすくご案内しています。

### ③ タブレットの情報提供ツール

#### 《シミュレーションを用いたポートフォリオ分析》



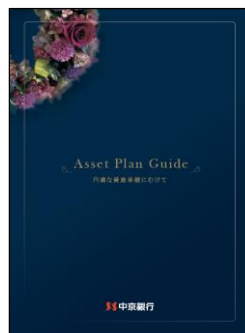
| 投資資産 |       | 現行    | 見直し後  | 増減     |        |
|------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 株式   | 国内株式  | 2.9%  | 18.5% | 15.6%  |        |
|      | 先進国株式 | 86.5% | 60.3% | -26.2% |        |
|      | 新興国株式 | 9.1%  | 4.3%  | -4.8%  | -15.4% |
| 債券   | 国内債券  |       | 3.9%  | 3.9%   |        |
|      | 先進国債券 |       | 7.2%  | 7.2%   | 11.1%  |
| リート  | 国内リート |       | 0.3%  | 0.3%   |        |
|      | 外国リート |       | 2.9%  | 2.9%   | 3.2%   |
| その他  | 現金等   | 1.5%  | 2.6%  | 1.1%   | 1.1%   |

保有中の投資信託におけるポートフォリオと銘柄見直し後のポートフォリオの比較をタブレットを活用して説明し、お客さまに合わせた分かりやすい情報提供に努めています。

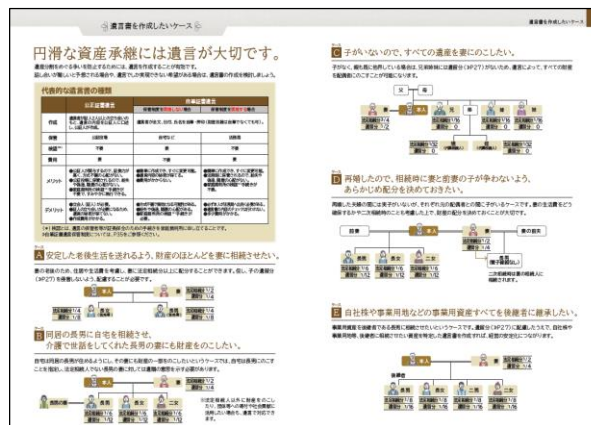
## 4. 重要な情報の分かりやすい提供

### ④ 資産承継・事業承継サポートツール

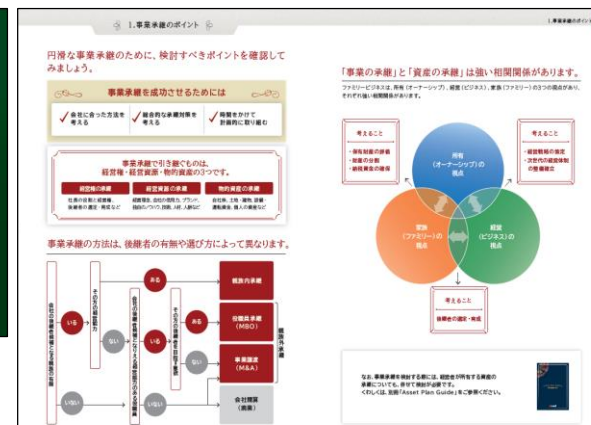
「Asset Plan Guide」「事業承継ガイド」を制作し、資産承継や不動産、事業承継等に関する情報提供を積極的に行っています。



<Asset Plan Guide>



<事業承継ガイド>



### ⑤ タブレットの情報提供ツール



お客さまの投資経験や資産状況、家族構成やライフプラン等を踏まえて最適なソリューションを提供するため、タブレットを活用して分かりやすい情報提供に努めています。



## 4. 重要な情報の分かりやすい提供

### (5) 当行で取扱いがある同種の商品との比較【金融庁原則5(注4)、原則6(注1)】

- 業横断的に商品を比較するため、『変額保険』と『投資信託』、『外貨建て定額保険』と『外貨預金』の特徴の比較表を使った説明に努めています。

#### 業横断的な商品比較(マネープランガイド抜粋)

変額保険・投資信託・外貨建て定額保険・外貨預金の特徴

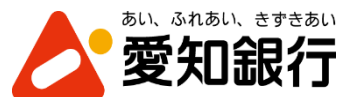
| 変額保険(変額個人年金保険・変額終身保険) |                                                                                                           | 投資信託                                                                                                        | 外貨建て定額保険(個人年金保険・終身保険) |                                                                                                           | 外貨預金                                                                                                                      |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 投資対象                  | 株式や債券等を投資対象とする特別勘定(ファンド)で運用します。商品によっては特別勘定(ファンド)を選択することも可能です。                                             | お客さまの許容可能なリスクに応じて中長期運用や分散投資など、さまざまな投資先や運用方法の選択が可能です。                                                        | 投資対象                  | 商品によって異なりますが、米ドル、豪ドル、ユーロといった主要通貨建てが多いです。                                                                  | 当行取り扱い3通貨*からお選び頂けます。<br>*米ドル、ユーロ、豪ドル                                                                                      |
| リスク                   | 投資先に組み入れられた株式や債券の価格が下落したり、外貨建て資産に投資する場合は為替の変動などにより、投資元本を割り込むことがあります。                                      |                                                                                                             | リスク                   | 為替変動により外貨から円の変換比率(為替レート)が変わるため、外貨を円に変換した場合に為替差損が生じ、当初契約時または預入時の円の元本を下回り、元本割れとなる可能性があります。                  |                                                                                                                           |
| 最低保証                  | ●運用期間中に被保険者が亡くなった場合、死亡給付金としてお支払いします。<br>●死亡給付金は運用通貨建てで最低保証されます。                                           | 基本的にありません。                                                                                                  | 最低保証                  | ●運用期間中に被保険者が亡くなった場合、死亡給付金としてお支払いします。<br>●死亡給付金は運用通貨建てで最低保証されます。                                           | 運用通貨建てでは元本が割れることはありませんが、円に変換する場合は上記の通り元本割れの可能性があります。<br>また、預金保険の対象外となります。                                                 |
| 運用期間                  | 長期運用が前提のため、運用期間が数年～数十年(終身)となっています。                                                                        | 運用期間の決まりはありません*。<br>運用期間(信託期間)は延長される場合も多く、中長期の投資が可能となります。<br>*一部、運用期間が決まっている商品もあります。                        | 運用期間                  | 長期運用が前提のため、運用期間が数年～数十年(終身)となっています。                                                                        | 外貨普通預金は、運用期間の決まりはありませんので、為替レートを見ながらいつでも購入(外貨預金への預け入れ)、売却(円預金への払い戻し)ができます。<br>外貨定期預金は1ヵ月～1年で選択できます。外貨定期預金は原則、満期までは解約できません。 |
| 換金性                   | 短期間で解約・減額する場合は、経過年数に応じた解約控除(費用)がかかることがあります。                                                               | 市場の動きを見ながら原則としていつでも換金可能です。<br>※一部、換金に制限がある商品もあります。                                                          | 換金性                   | 短期間で解約・減額する場合は、経過年数に応じた解約控除(費用)がかかる場合があります。                                                               | 外貨普通預金はいつでも円に変換して出金することができます。                                                                                             |
| 最低投資金額                | 100万円相当額以上の商品が一般的です。                                                                                      | あいぎん積立投資では、月額5,000円からご購入が可能です。                                                                              | 最低投資金額                | 100万円相当額以上の商品が一般的です。                                                                                      | 少額から運用ができます。                                                                                                              |
| 税制優遇/NISA(投資)         | ●一般生命保険料控除の対象となります(保険料を払込んだ年のみ)。<br>●死亡保険金に対し「生命保険金の非課税枠(500万円×法定相続人数)」を適用することができます。                      | 毎年、定められた上限額内の投資に対し、一定の期間、NISA口座内で発生する売却益や普通配当金が非課税になります。<br>(つみたてNISA、NISAでそれぞれ対象商品や非課税期間、非課税投資上限額等が異なります)。 | 税制優遇                  | ●一般生命保険料控除の対象となります(保険料を払込んだ年のみ)。<br>●死亡保険金に対し「生命保険金の非課税枠(500万円×法定相続人数)」を適用することができます。                      | ありません。                                                                                                                    |
| 費用                    | ●運用期間中には保険契約関係費・資産運用関係費、年金受取期間中には保険契約関係費(年金管理費)等がかかります。<br>●保険料を外貨で払込む場合、年金や給付金等を外貨で受取る場合には諸手数料を負担いただきます。 | 商品によって異なりますが、各種費用や手数料(お申込手数料、信託報酬、信託財産留保費等)がかかります。                                                          | 費用                    | ●運用期間中には保険契約関係費・資産運用関係費、年金受取期間中には保険契約関係費(年金管理費)などがかります。<br>●保険料を外貨で払込む場合、年金や給付金等を外貨で受取る場合には諸手数料を負担いただきます。 | 円⇄外貨交換の際など                                                                                                                |
| 受付チャネル                | 窓口                                                                                                        | 窓口、インターネットバンキング                                                                                             | 受付チャネル                | 窓口                                                                                                        | 窓口、ATM、インターネットバンキング                                                                                                       |

※税制は2022年9月現在、将来変更となる場合があります。

※税制は2022年9月現在、将来変更となる場合があります。

- 投資信託の同種の商品との比較が容易となるように、「重要情報シート(個別商品編)」を販売可能な投資信託全商品で取扱いしています。
- 保険募集時に商品の比較が容易となるように、2024年3月に「重要情報シート(個別商品編)」の取扱い商品を拡大しました。

## 4. 重要な情報の分かりやすい提供



- ・タブレットの商品比較機能を活用して、投資信託の同種商品のコストやリスク、リターンを比較した説明に努めています。

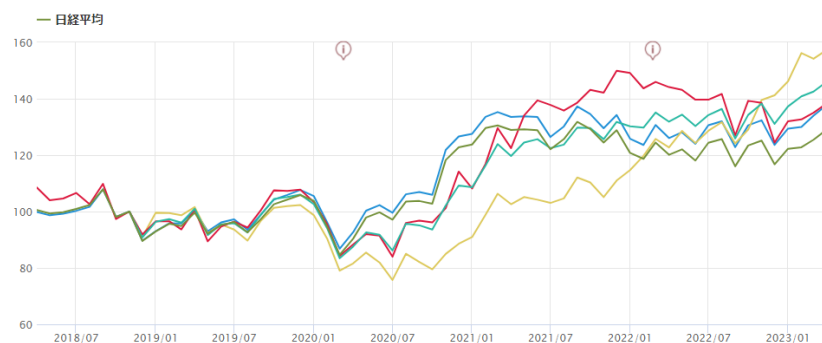
### 投資信託の類似商品比較(タブレット)



過去にさかのぼり運用を開始したら

運用開始日: 2018年11月末

参考指標



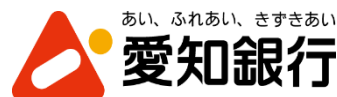
### ファンド比較表

※最大5ファンド選択できます

| ファンド名           | 国際株式<br>積立                                                           | 国際株式<br>積立                                                           | 国際株式<br>積立                                                           | 国際株式<br>積立                                                           |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
|                 | インデックスファンド S & P 500 (アメリカ株式)                                        | FANG + インデックス・オープン                                                   | SMTAMダウ・ジョーンズ・インデックスファンド                                             | インデックスファンド NASDAQ 100 (アメリカ株式)                                       |
| 投信会社            | 日興                                                                   | 大和                                                                   | 三井住友トラスト                                                             | 日興                                                                   |
| 累積リターン1ヵ月       | 2.60%                                                                | 1.45%                                                                | 3.44%                                                                | 1.95%                                                                |
| 累積リターン3ヵ月       | 6.13%                                                                | 20.81%                                                               | 3.46%                                                                | 13.64%                                                               |
| 累積リターン6ヵ月       | -3.66%                                                               | 22.80%                                                               | -6.33%                                                               | 3.23%                                                                |
| 累積リターン1年        | —                                                                    | 19.69%                                                               | 6.96%                                                                | 5.56%                                                                |
| 累積リターン2年        | —                                                                    | 6.89%                                                                | 24.89%                                                               | 16.27%                                                               |
| 累積リターン3年        | —                                                                    | 110.10%                                                              | 78.22%                                                               | —                                                                    |
| 累積リターン5年        | —                                                                    | 185.45%                                                              | 81.57%                                                               | —                                                                    |
| 標準偏差1年          | —                                                                    | 22.42%                                                               | 17.87%                                                               | 19.15%                                                               |
| 標準偏差2年          | —                                                                    | 27.94%                                                               | 15.57%                                                               | 21.52%                                                               |
| 標準偏差3年          | —                                                                    | 27.24%                                                               | 16.38%                                                               | —                                                                    |
| 標準偏差5年          | —                                                                    | 27.66%                                                               | 18.03%                                                               | —                                                                    |
| お申込手数料          | 0.825%~2.200%<br>(税抜0.75%~2.00%)<br>0.880%~1.760%<br>(税抜0.80%~1.60%) | 0.825%~2.200%<br>(税抜0.75%~2.00%)<br>0.880%~1.760%<br>(税抜0.80%~1.60%) | 0.825%~2.200%<br>(税抜0.75%~2.00%)<br>0.880%~1.760%<br>(税抜0.80%~1.60%) | 0.825%~2.200%<br>(税抜0.75%~2.00%)<br>0.880%~1.760%<br>(税抜0.80%~1.60%) |
| 信託報酬<br>(年率・税込) | 0.4785%                                                              | 0.7975%                                                              | 0.759%                                                               | 0.484%                                                               |
| 信託財産留保額         | 信託財産留保額はありません。                                                       | 信託財産留保額はありません。                                                       | 0.2%                                                                 | 信託財産留保額はありません。                                                       |

※ファンド比較表の項目は一部を抜粋

## 5. お客様にふさわしいサービスの提供



### <取組方針>

- お客様のニーズやご意向を確認させていただいたうえで、知識・投資経験・財産の状況やお取引の目的に照らして、お客様にふさわしい金融商品やサービスを提案してまいります。
- お客様のライフプラン等を踏まえた資産形成・資産運用ニーズやリスクに対するお考えに応じて、適切な金融商品やサービスをご選択いただけるよう、商品ラインアップの充実に努めてまいります。

### <取組内容の概要>

- ・お客様のライフプラン等を踏まえた金融商品やサービス、ポートフォリオの提案を行うよう努めてまいります。
- ・お客様のニーズに沿った商品やサービスが複数ある場合や、当該商品に類似する商品やサービスがある場合は、それらを横断的に比較し提案を行うよう努めてまいります。
- ・ライフプラン等を踏まえた金融商品やサービス、ポートフォリオの提案を行います。
- ・継続的にアフターフォローを行い、運用状況や市況動向等の投資判断に必要な情報の提供を行います。
- ・セミナー等を通じて、ライフプランや資産形成等の金融取引に関する基本的な知識を得られるための情報提供を行い、お客様の金融リテラシー向上に取り組んでまいります。
- ・ご高齢のお客様や投資経験の少ないお客様に商品提案等を行う場合の勧誘販売の適切性判断を行ってまいります。

### (1) 商品ラインアップの整備について【金融庁原則3(注)、原則6・本文および(注3)】

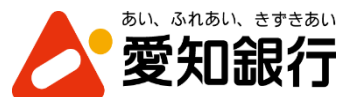
#### <対応>

- ・ 中立的な視点で、お客様の最善の利益に資する長期・分散・積立投資に適した商品を選定し、お客様の投資経験、資産の状況、運用ニーズやリスクに対するお考えなどに応じて、適切な商品を選択いただけるよう商品ラインアップを整備しています。
- ・ 商品ラインアップについては、新規採用だけではなく、既存商品の販売停止も含めた整備を実施しています。

#### ◆商品やサービスの選定は以下を重視して行っています。

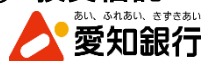
- ・ 過去の運用実績
- ・ リスク・リターン、コスト(販売手数料、信託報酬等)の水準
- ・ 当該商品に関するリスクの種類、大きさ
- ・ お客様の中長期的な資産形成に適した商品であるか
- ・ 対象商品が想定するお客様ニーズは、当行のお客様ニーズに適したものであるか
- ・ 利害関係者(資本関係のある先や当該先の関連会社)との利害関係にとらわれることなく選定した商品か
- ・ 既往の類似商品の取扱い有無 等

## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供



### ◆商品ラインアップ

#### ① 投資信託



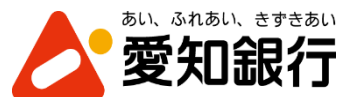
|                      |             | 2023年3月末 |        | 2024年3月末 |        | 増減  |       |
|----------------------|-------------|----------|--------|----------|--------|-----|-------|
| 種別                   |             | 商品数      | 構成比    | 商品数      | 構成比    | 商品数 | 構成比   |
| 債券                   | 国内債券        | 3        | 2.8%   | 3        | 2.5%   | 0   | ▲0.3% |
|                      | 国内外債券       | 3        | 2.8%   | 3        | 2.5%   | 0   | ▲0.3% |
|                      | 海外債券        | 10       | 9.3%   | 9        | 7.5%   | ▲1  | ▲1.8% |
|                      | 小計          | 16       | 15.0%  | 15       | 12.5%  | ▲1  | ▲2.5% |
| 株式                   | 国内株式        | 13       | 12.1%  | 12       | 10.0%  | ▲1  | ▲2.1% |
|                      | 国内外株式       | 31       | 29.0%  | 32       | 26.7%  | 1   | ▲2.3% |
|                      | 海外株式        | 15       | 14.0%  | 19       | 15.8%  | 4   | 1.8%  |
|                      | 小計          | 59       | 55.1%  | 63       | 52.5%  | 4   | ▲2.6% |
| REIT                 | 国内REIT      | 1        | 0.9%   | 2        | 1.7%   | 1   | 0.7%  |
|                      | 国内外REIT     | 1        | 0.9%   | 1        | 0.8%   | 0   | ▲0.1% |
|                      | 海外REIT      | 2        | 1.9%   | 2        | 1.7%   | 0   | ▲0.2% |
|                      | 小計          | 4        | 3.7%   | 5        | 4.2%   | 1   | 0.4%  |
| バランス                 | 国内バランス      | 2        | 1.9%   | 2        | 1.7%   | 0   | ▲0.2% |
|                      | 国内外バランス     | 24       | 22.4%  | 32       | 26.7%  | 8   | 4.2%  |
|                      | 海外バランス      | 1        | 0.9%   | 2        | 1.7%   | 1   | 0.7%  |
|                      | 小計          | 27       | 25.2%  | 36       | 30.0%  | 9   | 4.8%  |
| その他                  | 国内その他資産(商品) | 1        | 0.9%   | 1        | 0.8%   | 0   | ▲0.1% |
|                      | 小計          | 1        | 0.9%   | 1        | 0.8%   | 0   | ▲0.1% |
| 合計                   |             | 107      | 100.0% | 120      | 100.0% | 13  | 0.0%  |
| うち、つみたてNISA専用商品      |             | 4        | 3.7%   | 8        | 6.7%   | 4   | 2.9%  |
| うち、インターネット投資信託取引専用商品 |             | 14       | 13.1%  | 17       | 14.2%  | 3   | 1.1%  |



|                |             | 2023年3月末 |        | 2024年3月末 |        | 増減  |       |
|----------------|-------------|----------|--------|----------|--------|-----|-------|
| 種別             |             | 商品数      | 構成比    | 商品数      | 構成比    | 商品数 | 構成比   |
| 債券             | 国内債券        | 6        | 4.8%   | 3        | 2.5%   | ▲3  | ▲2.3% |
|                | 国内外債券       | 6        | 4.8%   | 4        | 3.4%   | ▲2  | ▲1.4% |
|                | 海外債券        | 14       | 11.2%  | 7        | 5.9%   | ▲7  | ▲5.3% |
|                | 小計          | 26       | 20.8%  | 14       | 11.8%  | ▲12 | ▲9.0% |
| 株式             | 国内株式        | 9        | 7.2%   | 13       | 10.9%  | 4   | 3.7%  |
|                | 国内外株式       | 30       | 24.0%  | 32       | 26.9%  | 2   | 2.9%  |
|                | 海外株式        | 18       | 14.4%  | 20       | 16.8%  | 2   | 2.4%  |
|                | 小計          | 57       | 45.6%  | 65       | 54.6%  | 8   | 9.0%  |
| REIT           | 国内REIT      | 2        | 1.6%   | 3        | 2.5%   | 1   | 0.9%  |
|                | 国内外REIT     | 4        | 3.2%   | 2        | 1.7%   | ▲2  | ▲1.5% |
|                | 海外REIT      | 2        | 1.6%   | 2        | 1.7%   | 0   | 0.1%  |
|                | 小計          | 8        | 6.4%   | 7        | 5.9%   | ▲1  | ▲0.5% |
| バランス           | 国内バランス      | 2        | 1.6%   | 2        | 1.7%   | 0   | 0.1%  |
|                | 国内外バランス     | 31       | 24.8%  | 29       | 24.4%  | ▲2  | ▲0.4% |
|                | 海外バランス      | 0        | 0.0%   | 1        | 0.8%   | 1   | 0.8%  |
|                | 小計          | 33       | 26.4%  | 32       | 26.9%  | ▲1  | 0.5%  |
| その他            | 国内その他資産(商品) | 1        | 0.8%   | 1        | 0.8%   | 0   | 0.0%  |
|                | 小計          | 1        | 0.8%   | 1        | 0.8%   | 0   | 0.0%  |
| 合計             |             | 125      | 100.0% | 119      | 100.0% | ▲6  | 0.0%  |
| うち、つみたて投資枠対象商品 |             | 13       | 10.4%  | 13       | 10.9%  | 0   | 0.5%  |
| うち、投信ダイレクト専用商品 |             | 7        | 5.6%   | 10       | 8.4%   | 3   | 2.8%  |

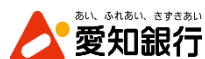
・当社グループは、お客さまの安定した資産形成に適した商品の新規導入や同種商品の比較がしやすいように手数料が高い商品を販売停止とするなど、適宜商品ラインアップを見直しております。

## 5. お客様にふさわしいサービスの提供



### ◆商品ラインアップ

#### ② 生命保険



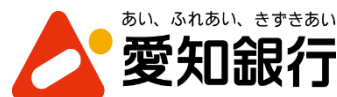
|       |          |        | 2023年3月末 |       | 2024年3月末 |       | 増減     |       |
|-------|----------|--------|----------|-------|----------|-------|--------|-------|
| 種別    |          | 通貨     | 商品数      | 構成比   | 商品数      | 構成比   | 商品数    | 構成比   |
| 一時払   | 変額個人年金保険 | 外貨建    | 3        | 7.0%  | 2        | 4.1%  | ▲1     | ▲2.9% |
|       | 定額個人年金保険 | 円建・外貨建 | 4        | 9.3%  | 5        | 10.2% | 1      | 0.9%  |
|       |          | 外貨建    | 3        | 7.0%  | 1        | 2.0%  | ▲2     | ▲4.9% |
|       |          | 小計     | 7        | 16.3% | 6        | 12.2% | ▲1     | ▲4.0% |
|       | 養老保険     | 外貨建    | 0        | 0.0%  | 0        | 0.0%  | 0      | 0.0%  |
|       | 終身保険     | 円建     | 7        | 16.3% | 5        | 10.2% | ▲2     | ▲6.1% |
|       |          | 円建・外貨建 | 4        | 9.3%  | 7        | 14.3% | 3      | 5.0%  |
|       |          | 外貨建    | 10       | 23.3% | 9        | 18.4% | ▲1     | ▲4.9% |
|       |          | 小計     | 21       | 48.8% | 21       | 42.9% | 0      | ▲6.0% |
|       | 医療保険     | 円建・外貨建 | 0        | 0.0%  | 1        | 2.0%  | 1      | 2.0%  |
| 一時払合計 |          | 31     | 72.1%    | 30    | 61.2%    | ▲1    | ▲10.9% |       |
| 平準払   | 終身保険     | 円建     | 1        | 2.3%  | 1        | 2.0%  | 0      | ▲0.3% |
|       |          | 外貨建    | 1        | 2.3%  | 2        | 4.1%  | 1      | 1.8%  |
|       |          | 小計     | 2        | 4.7%  | 3        | 6.1%  | 1      | 1.5%  |
|       | 養老保険     | 外貨建    | 0        | 0.0%  | 1        | 2.0%  | 1      | 2.0%  |
|       | 介護保険     | 円建     | 1        | 2.3%  | 3        | 6.1%  | 2      | 3.8%  |
|       | 収入保障保険   | 円建     | 1        | 2.3%  | 2        | 4.1%  | 1      | 1.8%  |
|       | 医療保険     | 円建     | 3        | 7.0%  | 5        | 10.2% | 2      | 3.2%  |
|       | がん保険     | 円建     | 2        | 4.7%  | 2        | 4.1%  | 0      | ▲0.6% |
|       | 定額個人年金保険 | 円建     | 1        | 2.3%  | 1        | 2.0%  | 0      | ▲0.3% |
|       |          | 外貨建    | 1        | 2.3%  | 2        | 4.1%  | 1      | 1.8%  |
|       |          | 小計     | 2        | 4.7%  | 3        | 6.1%  | 1      | 1.5%  |
|       | 就業不能保険   | 円建     | 1        | 2.3%  | 0        | 0.0%  | ▲1     | ▲2.3% |
|       | 平準払合計    |        | 12       | 27.9% | 19       | 38.8% | 7      | 10.9% |
| 合計    |          | 43     | 100.0%   | 49    | 100.0%   | 6     | 0.0%   |       |



|       |          |        | 2023年3月末 |        | 2024年3月末 |        | 増減    |       |
|-------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|-------|-------|
| 種別    |          | 通貨     | 商品数      | 構成比    | 商品数      | 構成比    | 商品数   | 構成比   |
| 一時払   | 変額個人年金保険 | 外貨建    | 4        | 7.0%   | 2        | 4.1%   | ▲ 2   | ▲2.9% |
|       | 定額個人年金保険 | 円建・外貨建 | 2        | 3.5%   | 5        | 10.2%  | 3     | 6.7%  |
|       |          | 外貨建    | 3        | 5.3%   | 1        | 2.0%   | ▲ 2   | ▲3.2% |
|       |          | 小計     | 5        | 8.8%   | 6        | 12.2%  | 1     | 3.5%  |
|       | 養老保険     | 外貨建    | 0        | 0.0%   | 0        | 0.0%   | 0     | 0.0%  |
|       | 終身保険     | 円建     | 8        | 14.0%  | 5        | 10.2%  | ▲ 3   | ▲3.8% |
|       |          | 円建・外貨建 | 6        | 10.5%  | 7        | 14.3%  | 1     | 3.8%  |
|       |          | 外貨建    | 10       | 17.5%  | 9        | 18.4%  | ▲ 1   | 0.8%  |
|       |          | 小計     | 24       | 42.1%  | 21       | 42.9%  | ▲ 3   | 0.8%  |
|       | 医療保険     | 円建・外貨建 | 0        | 0.0%   | 1        | 2.0%   | 1     | 2.0%  |
| 一時払合計 |          |        | 33       | 57.9%  | 30       | 61.2%  | ▲ 3   | 3.3%  |
| 平準払   | 終身保険     | 円建     | 4        | 7.0%   | 1        | 2.0%   | ▲ 3   | ▲5.0% |
|       |          | 外貨建    | 3        | 5.3%   | 2        | 4.1%   | ▲ 1   | ▲1.2% |
|       |          | 小計     | 7        | 12.3%  | 3        | 6.1%   | 4     | 6.2%  |
|       | 養老保険     | 外貨建    | 2        | 3.5%   | 1        | 2.0%   | ▲ 1   | ▲1.5% |
|       | 介護保険     | 円建     | 2        | 3.5%   | 3        | 6.1%   | 1     | 2.6%  |
|       | 収入保障保険   | 円建     | 2        | 3.5%   | 2        | 4.1%   | 0     | 0.6%  |
|       | 医療保険     | 円建     | 5        | 8.8%   | 5        | 10.2%  | 0     | 1.4%  |
|       | がん保険     | 円建     | 2        | 3.5%   | 2        | 4.1%   | 0     | 0.6%  |
|       | 定額個人年金保険 | 円建     | 1        | 1.8%   | 1        | 2.0%   | 0     | 0.3%  |
|       |          | 外貨建    | 2        | 3.5%   | 2        | 4.1%   | 0     | 0.6%  |
|       |          | 小計     | 3        | 5.3%   | 3        | 6.1%   | 0     | 0.9%  |
|       | 就業不能保険   | 円建     | 1        | 1.8%   | 0        | 0.0%   | ▲ 1   | ▲1.8% |
|       | 傷害保険     | 円建     | 0        | 0.0%   | 0        | 0.0%   | 0     | 0.0%  |
|       | 平準払合計    |        |          | 24     | 42.1%    | 19     | 38.8% | ▲ 5   |
| 合計    |          |        | 57       | 100.0% | 49       | 100.0% | ▲ 8   | 0.0%  |

・当社グループは、お客様のニーズに沿った保険商品の新規導入や販売停止対応により、適宜商品ラインアップを見直しております。

## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供



### (2) お客さまにふさわしい金融商品やサービスの提案【金融庁原則6・本文および(注3)】

#### <対応>

- ・ 知識・投資経験・財産の状況やお取引の目的に照らしたお客さまにふさわしい金融商品やサービスを提案するよう指導しています。
- ・ 「重要情報シート(個別商品編)」には金融商品組成事業者が、販売対象として想定するお客さま属性を記載しており、お客さまへの金融商品やサービスの提案を行う際に活用しています。

#### 重要情報シート(個別商品編)

|                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | 中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容されるお客さま向けです。 |
|---------------------|---------------------------------------|

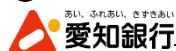
※記載内容は商品によって異なります。

### (3) ライフプラン等を踏まえた金融商品やサービス、ポートフォリオの提案【金融庁原則6・本文および(注1)】

#### <対応>

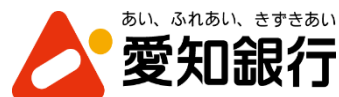
- ・ 職員にポートフォリオ提案に関する勉強会を開催し、実践してまいります。
- ・ マネープランガイドを利用して、お客さまのライフイベントに応じた必要資金の確認、お金の色分けによる適切な資産配分、お客さまに合った商品の提案や資産運用のポイント等を説明しています。
- ・ お客さまから伺った情報は登録し蓄積することで、お客さまのライフプランに合わせたマネープランの提案時等に有効活用します。

### ① コンサルティング用ツール(マネープランガイド)





## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供

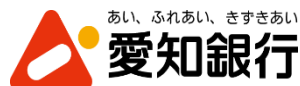


### (4) 継続的なアフターフォローやセミナー等を通じた運用状況や投資判断に必要な情報の提供 【金融庁原則6(注1、注5)、金融庁原則7】

#### <対応>

- ・ 投資信託・生命保険を保有されているお客さまに対して、以下のアフターフォローを実施しています。
- ・ また各営業店のアフターフォローの実施状況を営業店業績評価に反映しています。

#### ① 実施しているアフターフォローの種類



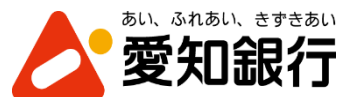
| 対象商品 | 種類                 | 実施内容                                                                  |
|------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 投資信託 | 定例的なアフターフォロー       | 原則、投資信託を保有されているお客さま全先に対して定期的を実施しています。                                 |
|      | 本部からの指示によるアフターフォロー | 相場急落時や分配金引き下げ時に、本部からの指示により対象となる投資信託を保有されているお客さまに適時適切に情報提供を行っています。     |
| 生命保険 | 定例的なアフターフォロー       | 原則、保険をご契約いただいている75歳以上のお客さま、および外貨建て保険をご契約いただいているお客さま全先に対して定期的を実施しています。 |
|      | 本部からの指示によるアフターフォロー | 本部からの指示により特定の商品を保有されているお客さまに実施しています。                                  |



| 対象商品 | 種類                 | 実施内容                                                                   |
|------|--------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 投資信託 | 定例的なアフターフォロー       | 損益状況や年齢等により実施ルールを定め、対象となるお客さま全先に損益状況の説明等を実施しています。                      |
|      | 本部からの指示によるアフターフォロー | 相場急変時や分配水準の変更等の際は、お客さまの属性やお取引内容等に応じて丁寧なアフターフォローを実施し、お客さまのご意向等を確認しています。 |
| 生命保険 | 定例的なアフターフォロー       | 75歳以上の保険契約があるお客さま全先を対象に、契約内容のご確認等を定期的に実施しています。                         |

・2024年4月より両行の実施するアフターフォローの種類は統一しています。

## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供



### <対応>

- ・資産所得倍増プランを後押しする施策として、お客さま向けセミナーを営業店毎に開催し、お客さまの金融リテラシー向上に役立つ情報やお客さまが保有されている商品の運用報告など資産形成に役立つ情報を提供しています。
- ・2023年度はコロナ禍で控えていた対面形式のセミナーを再開しました。
- ・その他金融リテラシーを高める取り組みとして、地元大学で資産運用に関する講義を行っています。

### ② お客さま向けセミナーの開催件数



(回数)

| 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|--------|--------|--------|
| 11     | 9      | 15     |

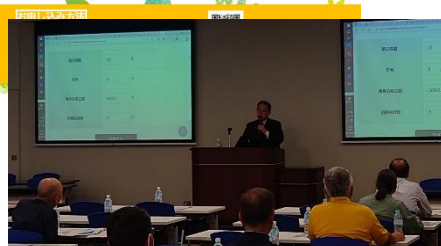


(回数)

| 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|--------|--------|--------|
| 9      | 40     | 12     |

### ③ お客さま向けセミナーのご案内チラシおよび当日の様子

あいちフィナンシャルグループ 共同セミナー  
資産運用セミナー  
～NISAを賢く使いこなそう～  
2024年1月からNISA A制度は新たに大きく生まれ変わります。  
「新NISA A制度って何?」「どうやって効果的に使えるの?」「  
いつから始めるの?」など様々な疑問や疑問(資産形成を行う方法をお伝えします。  
日時 2023年6月10日(土) 10:00~11:00  
場所 愛知銀行名古屋駅前ビル3階  
地下鉄・有・名鉄・名港線「名古屋駅」から徒歩10分(地下鉄新栄線「国際センター駅」から徒歩1分)  
定員 60名  
講師 日興アセットマネジメント 資産運用推進部 戦略担当 山田 知氏



あいちフィナンシャルグループ 共同セミナー  
セカンドライフセミナー  
第1部 終活のプロが教える  
笑って過ごせる!セカンドライフ対策  
あきひ行政書士 代表 岡本 文明氏  
※第1部講演後に行政書士への個別相談が可能です!  
ご希望の方は、申込フォームにてお申込みください(先着5名まで先着順)  
個別相談は、お申し込みいただいた方の希望、内容によりお断りいたします。  
※個別相談は申込受付後、第1部講演終了後、お申し込みいただいた方に限ります。  
第2部 【クイズで考える】自分の「健康」に気をつけていますか?  
明治安田生命保険相互会社 地域金融課 人部 中部金融法人営業部ホールセラー  
健康チェックも開催!  
健康チェックは、申込フォームにてお申込みください(先着5名まで先着順)  
健康チェックは、お申し込みいただいた方の希望、内容によりお断りいたします。  
日時 2024年2月28日(水) 13:30~15:30



あいちフィナンシャルグループ 共同セミナー  
～「のぞく」備える「お金について考える」～  
2024年1月から生前贈与の税制が変わります。  
次世代へ上手に資産をのぞくために知っておきたいポイントをお伝えするとともに、  
「人生100年時代」の長生きに備える資産をお伝えします。  
日時 2023年7月22日(土) 10:00~11:40(開場9:30)  
場所 愛知銀行名古屋駅前ビル3階  
地下鉄・有・名鉄・名港線「名古屋駅」から徒歩10分(地下鉄新栄線「国際センター駅」から徒歩1分)  
定員 60名  
第1部 相続問題の先送りしようやめよう!お金のこすための「出に戦略」  
税理士 中村公明氏(「お金のこすための「出に戦略」」著者) 岩佐 孝彦氏  
中村公明氏(「お金のこすための「出に戦略」」著者) 岩佐 孝彦氏  
第2部 介護のキホン



## 5. お客様にふさわしいサービスの提供

### ④ 金融リテラシーを高める取り組み



大学での講義の様子



### (5) ご高齢のお客様や投資経験の少ないお客様に商品提案等を行う場合の勧誘販売の適切性判断【金融庁原則6(注4)】

#### <対応>

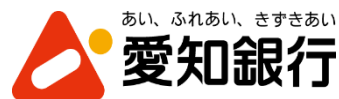
- ・ ご高齢のお客様への販売ルールを定めており、販売時における役席者の同席によるお客様のご健康状態の確認や商品に関する理解度等の確認を実施しています。
- ・ ご投資経験の少ないお客様へは、初心者向けに作成したリーフレット※を利用して分かりやすく丁寧な説明を実践しています。  
※22ページの①初心者向けツール(初めようシリーズ)等を利用しています。

### (6) 現役世代向けの資産形成に向けた情報提供と非対面取引の案内【金融庁原則6(注5)】

#### <対応>

- ・ 銀行営業時間中に来店が困難な現役世代向けに、預金口座開設から投資信託取引まで来店不要で完結できるよう、申込画面に遷移するQRコードを掲載したリーフレットを作成し、店舗ATMコーナーへの設置や職域営業先従業員へ配布しています。
- ・ いつでもお客様が資産形成やNISAについての情報を確認できるように、資産形成の必要性について解説する動画を視聴できるQRコードをリーフレット表紙に掲載しています。

## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供



### ■ 新NISAを分かりやすく案内する各種ツール



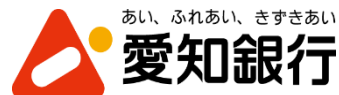
### ■ 新NISAに合わせてHPをリニューアル



NISAについての動画(約4分間)を作成し、両行のYouTubeチャンネルに掲載しています。

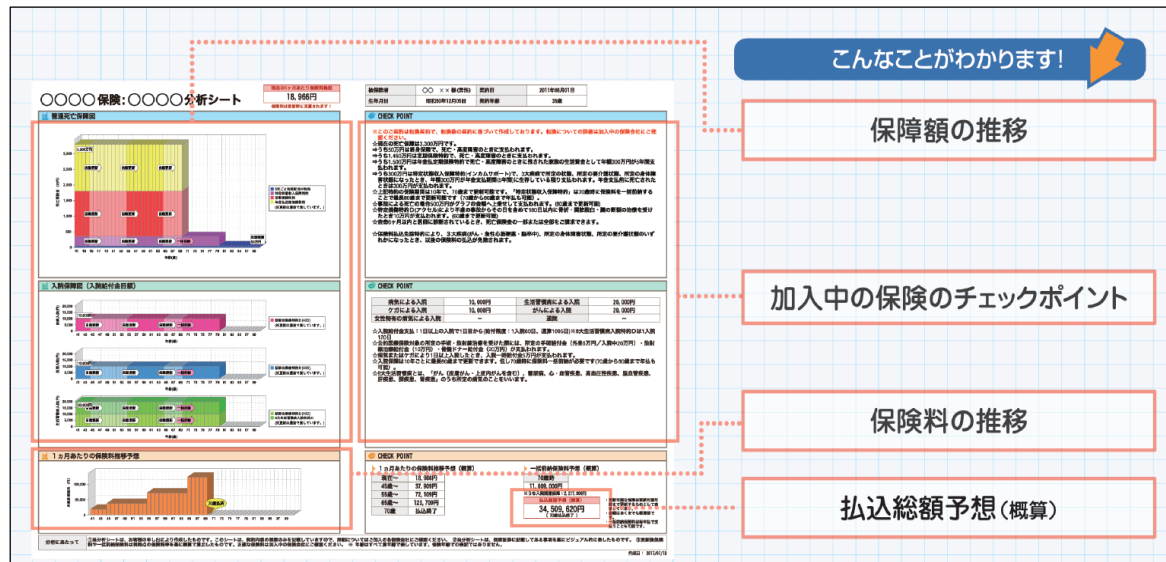


## 5. お客さまにふさわしいサービスの提供



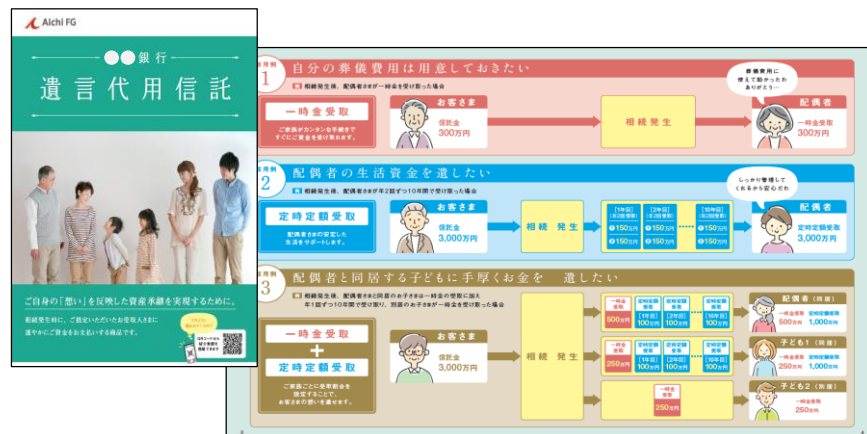
### ■ 生命保険分析サービス

ご加入中の保険証券をお持ちいただくことで、お客さまの生命保険契約がひと目でわかる「分析シート」を無料で作成いたします。

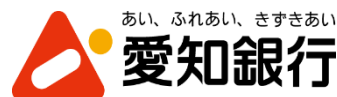


### ■ 相続・贈与ニーズへの対応

「予め指定した人にスムーズに資産を引き継ぎたい」等のお客さまニーズにきめ細やかに対応するため、2023年10月より「合同運用指定金銭信託(遺言代用型)」、「合同運用指定金銭信託(暦年贈与型)」の取扱いを開始しました。(提供:みずほ信託銀行株式会社)



## 6. 職員に対する適切な動機付けの枠組み等



### <取組方針>

- お客さまの立場に立った提案や情報提供等が徹底されるよう、業績評価体系の整備や研修・勉強会等の実施による職員への本方針の浸透に努めてまいります。

### <主な取組内容>

- ・職員に対する適切な動機付けとしてのお客さま本位の業務運営の浸透、定着に向け、特定の商品・サービスに販売が偏らない業績評価体系を整備しています。
- ・お客さまの立場に立ったコンサルティングに基づく提案や情報提供を行うよう、教育・研修等の充実や各種資格の取得支援を行っています。
- ・本方針の職員への浸透状況については、当社グループ内で実施するモニタリング等で確認を行い、その結果を業績評価体系や教育・研修等の整備・改善に反映しています。
- ・本方針に基づく取組状況については、定期的に経営陣に報告を行い、当社グループで情報共有しガバナンス体制を整備してまいります。

### (1) 業績評価体系の整備【金融庁原則7 本文】

#### <対応>

- ・「お客さま本位の業務運営方針」に沿って、職員が提案を行うように営業店および担当者の業績評価体系の整備に取り組んでいます。
- ・安定的な資産形成をお客さまが実現できるように長期・分散・積立による運用を提案し、業績評価では積立投信契約先の増加率や複数銘柄保有顧客数、平均保有期間による評価を取り入れています。
- ・一時払保険の商品提案において、よりお客さまのニーズに沿った商品選定となるよう、運用通貨による差を設けず一律の業績評価へ見直しを行いました。
- ・本取組方針・状況について議論し整理して、策定したものを経営管理委員会で経営陣に年2回報告し意見を求めています。また、委員会が出た意見については次回の方針や取組状況を見直す体制を構築しています。

### (2) モニタリング等による「お客さま本位の業務運営方針」の職員への浸透状況確認・結果反映【金融庁原則7(注)】

#### <対応>

- ・お客さま本位の業務運営方針に沿った提案・説明等の実施状況について、専担者等による営業店モニタリングを実施しています。
- ・モニタリング結果を教育・研修等の整備・改善に利用しています。
- ・本方針および取組状況については、年1回の定期的な公表時に職員に対して公表内容を通達、支店長を対象とした研修内にて取り上げることで周知を図っており、本方針および取組状況の理解度を深める目的で、eラーニングシステムを利用した確認テストを実施しています。